

令和8年度 朝日小学校校長寿命化事業 体育館棟等改修工事 特記仕様書

1 工事概要

1 工事場所 東筑摩郡 朝日村 古見1265

2 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防法施行令第1条第一号区分	備考
体育館棟					
普通教室棟					
渡り廊下棟					
プール棟					

3 工事種目 (○印のついたものを適用する。)

工事種目	項目	建物別及び屋外				
		体育館棟	普通教室	渡り廊下	プール棟	
電灯設備		○	○	○		
動力設備	幹線、分岐					
電熱設備	幹線、分岐					
雷保護設備						
受変電設備						
静止形電源設備	直流電源装置					
発電設備						
構内情報通信網設備	LAN配線設備	○	○			
構内交換設備	電話配線設備	○	○			
情報表示設備	時計設備	○	○			
映像・音響設備						
拡声設備		○	○			
誘導支援設備	イヤホン・イヤホンマイク					
テレビ共同受信設備		○	○			
監視カメラ設備						
駐車場管理設備						
防犯・入退室管理設備	予備配管					
自動火災報知設備		○	○	○		
自動閉鎖設備						
非常警報設備	非常放送装置					
ガス漏れ警報設備						
中央監視制御設備						
構内配電線路						
構内通信線路						
昇降機設備						

4 図面目録

番号	図面名称	番号	図面名称
E-01	特記仕様書	E-16	普通教室棟 弱電設備 平面図 (撤去・改修)
E-02	配管図	E-17	普通教室棟 自動火災報知 設備 平面図
E-03	1階全体平面図 (撤去・改修)	E-18	渡り廊下棟 電気設備 1階・2階平面図 (撤去・改修)
E-04	2階全体平面図 (撤去・改修)		
E-05	体育館棟 電灯設備 1階平面図 (撤去・改修)		
E-06	体育館棟 電灯設備 2階平面図 (撤去・改修)		
E-07	体育館棟 コンセント設備 1階平面図 (撤去・改修)		
E-08	体育館棟 コンセント設備 2階平面図 (撤去・改修)		
E-09	体育館棟 排水設備 1階平面図 (撤去・改修)		
E-10	体育館棟 弱電設備 1階平面図 (撤去・改修)		
E-11	体育館棟 弱電設備 2階平面図 (撤去・改修)		
E-12	体育館棟 自動火災報知設備 1階平面図 (撤去・改修)		
E-13	体育館棟 自動火災報知設備 2階平面図 (撤去・改修)		
E-14	普通教室棟 電灯設備 平面図 (撤去・改修)		
E-15	普通教室棟 コンセント設備 平面図 (撤去・改修)		

II 工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は下記による。その他関係法令、規則、地方条例等に準拠し、管理者、監督職員との打ち合わせ、協議の上施工すること。

- つけたものを適用する
- 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事情)【最新版】(以下「標準仕様書」という)
- 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事情)【最新版】(以下「改修標準仕様書」という)
- 公共建築設備工事標準図(電気設備工事情)【最新版】(以下「標準図」という)
- ・公共建築工事標準仕様書(機械設備工事情)【最新版】
- ・公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事情)【最新版】
- ・公共建築設備工事標準図(機械設備工事情)【最新版】
- ・公共建築工事標準仕様書(建築工事情)【最新版】
- ・公共建築改修工事標準仕様書(建築工事情)【最新版】
- ・公共建築設備工事標準図(建築工事情)【最新版】

2 特記仕様

- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項																																																										
① 機材等	本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。使用する機材が、設計図書に定める品質及び性能を有する事の証明となる資料を監督職員に提出する。ただし、JIS・JASマーク及び「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」に適合することを示す認証機関のマークのある機材を使用する場合並びにあらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、資料の提出を省略することができる。機材の色等については監督職員の指示を受ける。設計図書に定められた機材の見本を提出または提示し、材質、仕上げの程度、色合い等についてあらかじめ監督職員の承諾を受ける。機器には、製造者名、製造年月、形式、形態、性能等を明記した銘板をつけるものとする。設計図書に定められた規格等が改正された場合は、監督職員と協議する。																																																										
② 機材の品質・性能証明	使用する機材が、社団法人・公共建築協会が発行する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」等によって所定の評価を受けている場合は、監督職員への機材の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。																																																										
③ 機材の検査に伴う試験	標準仕様書第1編1.4.5による。製造者において、実験値等が整備されているものは、監督職員の承諾により、性能表・能力計算書等、性能を証明するものをもって試験に替えることができる。																																																										
④ 機材の保管	搬入した機材は、工事に使用するまで、実質等がないよう保管する。																																																										
⑤ 実施工程表及び施工計画書	工事着手に先立ち、実施工程表及び総合施工計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。契約書の規定に基づく条件変更等により、実施工程表または総合施工計画書を変更する必要がある場合、監督職員に報告するとともに、施工等に支障がないよう実施工程表を適宜変更し、当該部分の施工に先立ち、監督職員の承諾を受ける。																																																										
⑥ 施工図等の取扱い	品質計画、一工程の施工の確認を行う段階及び施工の具体的な計画を定めた工種別の施工計画書を当該工事の施工に先立ち作成し、監督職員に提出する。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りでない。施工計画書の内容を変更する必要がある場合は、監督職員に報告するとともに、施工等に支障がないよう適切な措置を講ずる。																																																										
⑦ 施工資格	電気業法に定める電気工事に係る工事においては、電気保安技術者をおき、電気工物の保安の業務を行うものとする。一般用電気工物は第一種又は第二種電気工事士により施工を行う。																																																										
⑧ 工専用電力・水その他	本工事に必要な工専用電力、水等の費用及び官公署、その他の関係機関への諸手続き等に要する費用は、受注者の負担とする。																																																										
9 足場・さん棚類	別契約の関係受注者が設置したものは、無償で使用できる。																																																										
⑩ 保険	工事期間中受注者の責任において労災保険に加入し、その費用は受注者の負担とする。建物引渡しまで受注者は工事目的、工事材料等について火災保険をかけるものとする。																																																										
⑪ 安全確保・環境保全	第三者・近隣住民等に迷惑、損害を与えないよう充分留意し、工事施工に伴う災害・事故等の防止及び環境の保全に努めること。																																																										
⑫ 発生材の処理	(1)引渡しを要するもの ○無 ・有 () (2)引渡しを要するもの以外 ○構外搬出し、関係法令により適切に処理をする (3)特別管理産業廃棄物 ○無 ・有 () (4)再利用又は再資源化を図るもの ○無 ・有 (コンクリート・木材・アスファルト・金属くず・段ボール類)																																																										
⑬ 工事用仮設物	建設工事に係る資材の再生資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令等に定めるところによる他、「建設副産物適正処理推進要綱」(平成14年国土交通省)に従い適切に処理し、監督職員に報告する。すべて受注者の負担とする。 構内に作ることが ・できる ・できない																																																										
⑭ 工事写真	「営繕工事写真撮影要領(R5 国土交通省)」による。																																																										
⑮ しゅん工時提出物	また、工事の着手に先立ち、撮影計画の作成を行い、監督職員へ提出すること。標準仕様書及び建設工事施工/提出書類マニュアル【最新版】による他、別表による。																																																										
16 再使用機器	取外し再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後取り付ける。ただし、絶縁劣化等で使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。																																																										
⑰ 耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版(独立行政法人建築研究所監修)」による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。 (1)設計用水平地震力 機器の重量[kgf]に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は次による。 設計用標準水平地震度																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">○特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">上層階、屋上及び塔屋</td> <td>機 器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>水槽類(※1)</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間階</td> <td>機 器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>水槽類(※1)</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地下・1階</td> <td>機 器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水槽類(※1)</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table>	設置場所	機器種別	○特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階、屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
設置場所	機器種別			○特定の施設		一般の施設																																																					
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																						
上層階、屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																						
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																						
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0																																																						
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																						
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																						
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																						
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
	(※1)水槽類にはオイルタンク等を含む。 ◎重要機器の定義は次による。 ・受変電設備 ・発電設備 ・直流電源設備 ・太陽光発電装置 ・屋型交換機 ・自動火災報知受信機 ・中央監視装置 ・交流無停電電源装置 ・その他監督職員が定めるもの ◎上層階の定義は次による。 2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。 (2)設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																																										
⑱ あと施工アンカー	(1)重要機器類は公共建築改修工事標準仕様書(建築工事情)8章の2.0.2.8.4及び12節による。 (2)上記以外の機器類は建築工事改修仕様書による。																																																										
⑲ 防火区画・界壁部分の施工について	防火区画・防火壁・界壁・小屋うら隔壁部分を通する配管、ケーブルは、建築基準法、消防法、その他関係法令、規則、地方条例等に準拠し施工すること。施工状況について、貫通箇所の両面から写真撮影し、工事写真として提出する。																																																										
⑳ 電線・ケーブル	(1)EM-EFFは紫外線による劣化を抑制する性能を持たせ、「フェイス EM-EFF」と表記されたものを使用する。 (2)EM-UTPは JIS X 5150「構内情報配線システム」に準じ、絶縁材料及びシースに JIS規格によるEMケーブルの耐熱性ポリエチレンを用いたもの。																																																										

項目	特記事項
21 予備配管	埋込分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合は(25)を1本5個以上の場合は(25)を2本、天井まで上げる。
22 金属製電線管の塗装	下記の露出配管は塗装を行う。 ・屋外 ・屋内(図面指示)
23 金属製電線管の塗装	下記の露出配管は、下処理の上、塗装(OP2回塗り)を行う。 ・屋内(露出配管箇所) ・屋外
24 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。電線管サイズ、配管区間等表示の略表を付けること。
⑳ 配線器具の形状	○六角型一埋込型 ・ワイド型一埋込型
㉑ フラッシュプレート	図面に特記あるもの及び特殊なものを除き下記による。 ○金属製 ・樹脂製 ・ワイド型フルカラープレート(形状・色等は打合せ)
㉒ 取付け枠	電力用配線器具の取付け枠は、絶縁枠とする。
28 フロアベース フロアプレート	図面に特記なきものは直付(ビス止め)型とする。 ・砲金製 ・アルミ製
29 フロアコンセント	・直付(ビス止め)型直垂上下式(黄銅製) ・直付付(ビス止め)方下式(・銅合金製 ・アルミ製)
30 地中線路	ハンドホール内でケーブルの余長をとる。
31 ハンドホール	国土交通省型ブロック型ハンドホールとする。 2段階積み相互間はエボキシ系接着材により接合する。 各ハンドホール内にアルミ製梯子を設置する。 ハンドホール鉄蓋はWPM-60A(電気マーク入)とする。 ハンドホール鉄蓋取外し用ジャッキ・フック等を一組納入する。 電線管接続部は、ハンドホール外側に防水コンクリート増し打ち(厚150)施工する。
㉓ 色彩の決定	管理者、監督職員と協議の上、決定する。
33 プレーートの塗装	ブルボックス等のプレートおよび面体で露出するものは、焼付塗装とし化粧ビス止めとする。
34 ケーブル埋設票	(1)地中線路には、ケーブル埋設票をもうける。 (2)低圧地中配線にあっても地中線埋設標識シートを敷設する。 (3)配管埋設標識が750mmを超える場合は、地中線埋設標識シートは2条以上敷設する。
35 ブルボックス	(1)露出するブルボックスの本体及びふたの仕上げは、メラミン焼付塗装とする。 (2)露出するブルボックスのふたの止めねじは化粧ビスとする。
㉔ プレーートの用途表示	ブルボックス、ジョイントボックス及び機器を実装しないプレートには、用途を明示した略標をつける。
㉕ 配線器具	タンブラスイッチは連用形とする。 壁付コンセント(2P15A)は原則として連用形とする。ただし、2口の場合は様式を使用しても良い。また(2P15A)以外はすべてキャップ付とする。
38 機器への接続	本工事の動力制御盤より別途電動機等への配線の接続は本工事とする。
㉖ 照度測定	(1)施工前と施工後の照度測定を行う。 (2)学校施設における室内照度測定(測定教室：全部履、測定黒板面：9箇所) ※教室の照度は、1教室当たり机上面から、黒板垂直面9か所で測定する 測定点・測定ヶ所を事前に計画し監督職員と協議の上、測定する。
40	
41 盤類	(1)分電盤等の図面ホルダーに、単線絡線図・絶縁抵抗測定表・接地抵抗測定表を収納する。 (2)端子盤には、線番表・絡線表を挿入付ける。
42 埋め戻し土	・種別・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・管の下部は50mm以上砂を敷きならし、管の上部100mm以上砂を用いて締め固める
43 建設発生土の処理	・構外搬出処理 ・構内の指定場所に敷き均し ・発生しない
44 工事及び設備の取扱い	工事区分表(最新版)による。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議する。
㉗ 施工管理	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事監理指針」、「機械設備工事管理指針及び「建築工事監理指針」(各最新版)による。
46 合成樹脂製電線管の施工について	合成樹脂製電線管(PF管)のコンクリート内配管はダブル配筋の間とし、平行する配筋と50mm以上あけて配管する。 配管が集中する分電盤の上下部分等は配管経路を充分検討し、施工図を作成すること。 束に平行する埋設配管は束面より150mm以上離して配管すること。 束材の中の軸方向の埋設配管は避けること。 柱から梁せい以内の部分の横断配管は避けること。 梁の横断配管はフープ間に1本の配管とすること。 コンクリートスラブ内の配管(PF28)は避けること。

(別表) 竣工時提出物(○印のついたものを提出する)

竣工書類は「建設工事施工/提出マニュアル」【最新版】松本市役所公共施設マネジメント課)による。	項目	電気設備工事	機械設備工事	建築工事
○完成図(竣工図)・竣工図	1部	○総合施工計画書、工種別施工計画書	1部	
○完成図(竣工図)データ	1部	○実施工程表	1部	
○工事工程写真、完成写真	1部	○月間工事報告書	1部	
○機器完成図(決済済機器納入図)	1部	○産業廃棄物処理計画書	1部	
○機器試験成績書	1部	○火災保険証書等の写し	1部	
○施工試験成績書	1部	○工事保障書、機器保証書	1部	
○社内検査報告書	1部	○機器取扱説明書	1部	
○官公署届出書、検査書	1部	○監督員が指示するもの		
○納入品一覧	1部			
○保守工具類、予備品、盤類の鍵	1部			

3 他工事との取り合い区分(下表による)

工事項目	電気設備工事	機械設備工事	建築工事
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

4 ハンドホール

下表による。(梯子は各ハンドホールに設置する。蓋取外し用ジャッキを1組納入する。)ブロックハンドホール(寸法は内法を示す。底部とはハンドホール内側底部をいう。)
・コンクリート相互間などは、エボキシ系樹脂接着剤により接着する。
・ブロックの仕様は国土交通省仕様基準のものとする。

ハンドホール No.	寸法	底面	備考
ハンドホール No.ー	1,500×1,500×1,500 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,740以上 (アルミ梯子付)	
ハンドホール No.ー	1,200×1,200×1,500 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,700以上 (アルミ梯子付)	
ハンドホール No.ー	1,000×1,000×1,400 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,600以上 (アルミ梯子付)	
ハンドホール No.ー	1,000×1,000×1,100 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,300以上 (アルミ梯子付)	
ハンドホール No.ー	1,000×1,000×900 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,060以上 (アルミ梯子付)	
ハンドホール No.ー	900×900×1,100 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,260以上 (アルミ梯子付)	
ハンドホール No.ー	900×900×900 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底部 GL-1,060以上 (既製足場付)	
ハンドホール No.ー	600×600×680 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	(既製足場付)	
ハンドホール No.ー	450×450×680 蓋 WPM-45B (Eマーク入)	※補裁帯等車両の通行の恐れがない場所、 収容ケーブルが少ない場所に限る	

5 接地極

下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員との協議による。

種別	仕様	備考
A 種 接地	鋼板 1.5t×900×900 リード端子付 堀削埋戻し中心深さ 2m 埋設標(黄銅製又はステンレス製)	補助接地棒(連結式10φ×1,500)
B 種 接地	鋼板 1.5t×600×600 リード端子付 堀削埋戻し中心深さ 2m 埋設標(黄銅製又はステンレス製)	補助接地棒(連結式10φ×1,500)
C 種 接地	鋼板 1.5t×300×300 リード端子付 堀削埋戻し中心深さ 1.5m 埋設標(黄銅製又はステンレス製)	補助接地棒(連結式10φ×1,500)
D 種 接地	接地棒(10φ×1,500) リード端子付 打ち込み式埋設標(黄銅製又はステンレス製)	

6 機器取付高

図面に特記なきものは下表を標準とする。但し下表によりがたい場合には監督員との協議による。

名 称	測 点	取付高(mm)	名 称	測 点	取付高(mm)
引 用 計 器	地上～上端	2,000	時 計	床土～中心	1,500
取 込 開 閉 器	床土～上端	1,800	子 時 計	(上端1,900以下)	
警 報	床土～中心	1,500	・壁掛形スピーカ	''	(天井高)×0.9
			アツチネーター	''	(天井高)×0.9
分 電 盤	床土～中心	1,500	表 示 器	床土～中心	(天井高)×0.9
	(上端1,900以下)		壁 付 発 信 器	''	''
タンブラスイッチ	''	1,300	ベ ー ジ	''	(天井高)×0.9
''(身障者用)	''	1,100	押 ボ タ ン	''	''
コンセント(一般)	''	300	''(身障者用押印)	''	900
''(和室)	''	150	示 身 障 者 用 表 示 灯	''	2,000
''(便所)	''	500	復 帰 ボ タ ン	''	1,800
''(台上)	台上～中心	150			
ブラケット(一般)	床土～中心	2,100	イ ン ターホン	床土～上端	1,500以上
''(踊場)	''	2,500	壁 下 通 路 誘 導 灯	床土～上端	1,000以下
''(路上)	''	150			
''(踊場～中心)	踊場～中心	150	壁 掛 形 制 御 器	床土～中心	1,500
工事区分表(最新版)による。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議する。			タ ー ホ ン	''	300
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事監理指針」、「機械設備工事管理指針及び「建築工事監理指針」(各最新版)による。			ホ ン	''	150
合成樹脂製電線管(PF管)のコンクリート内配管はダブル配筋の間とし、平行する配筋と50mm以上あけて配管する。			テ レ ビ 共 同 受 信	機 器 取 寄 箱	床土～中心
配管が集中する分電盤の上下部分等は配管経路を充分検討し、施工図を作成すること。			ア ウ ト レ ッ ト	''(一般)	(天井高)×0.9
束に平行する埋設配管は束面より150mm以上離して配管すること。			機 器 取 寄 箱	''(和室)	''
束材の中の軸方向の埋設配管は避けること。			ア ウ ト レ ッ ト	''	300
柱から梁せい以内の部分の横断配管は避けること。			機 器 取 寄 箱	''	

凡例

シンボル	名称
	防火区画処理
	コア抜き・穴埋め

既設盤 T-11-1-A

①、テレビ共同受信設備 工事内容
(普通教室東棟)

- ・既設4分配を撤去し6分配に取替
- ・国交省仕様とする。
- ・配線は、EM 5C-2Eとする。

既設 HUB 盤

②、校内情報通信設備 工事内容
(普通教室東棟)

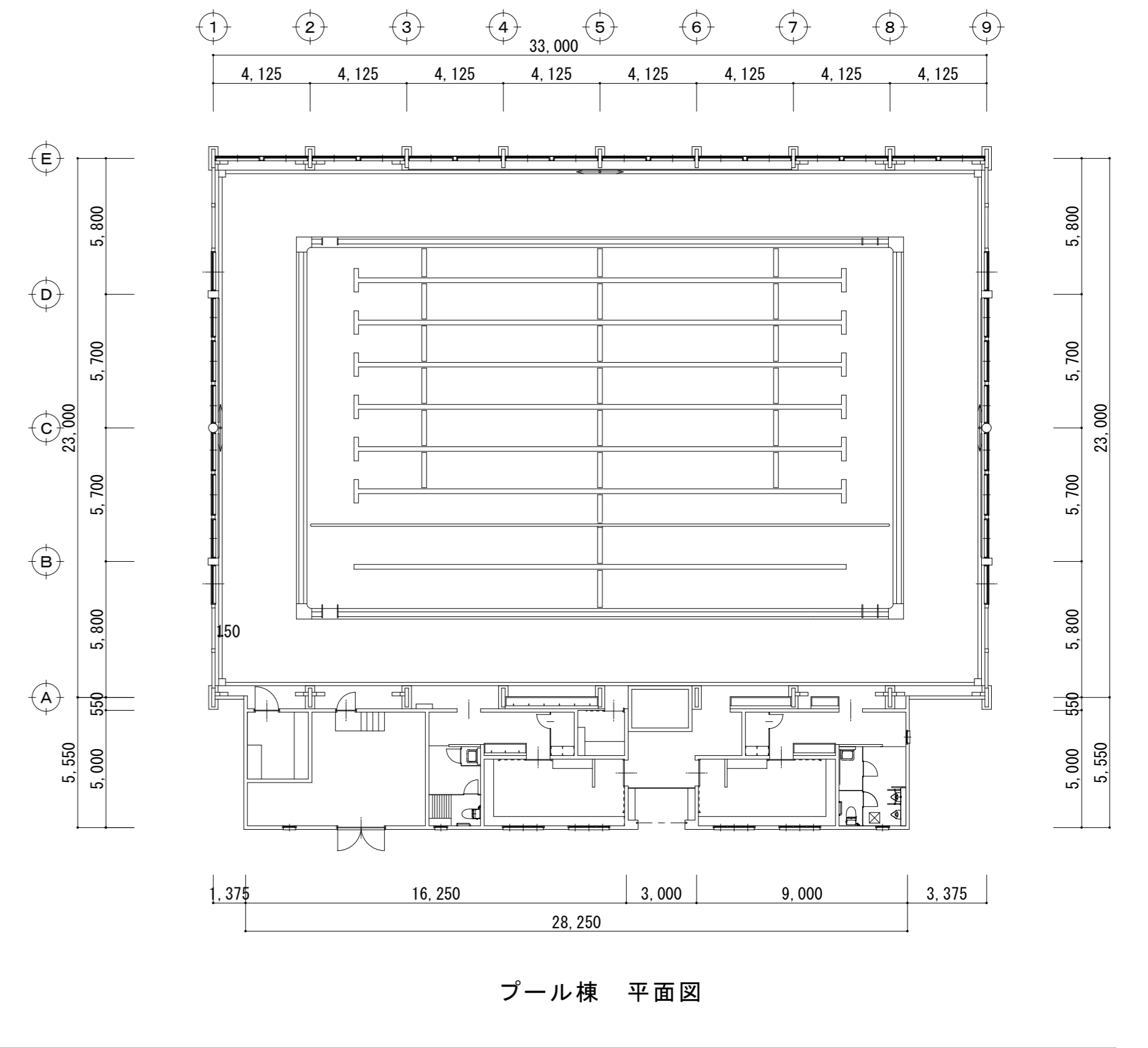
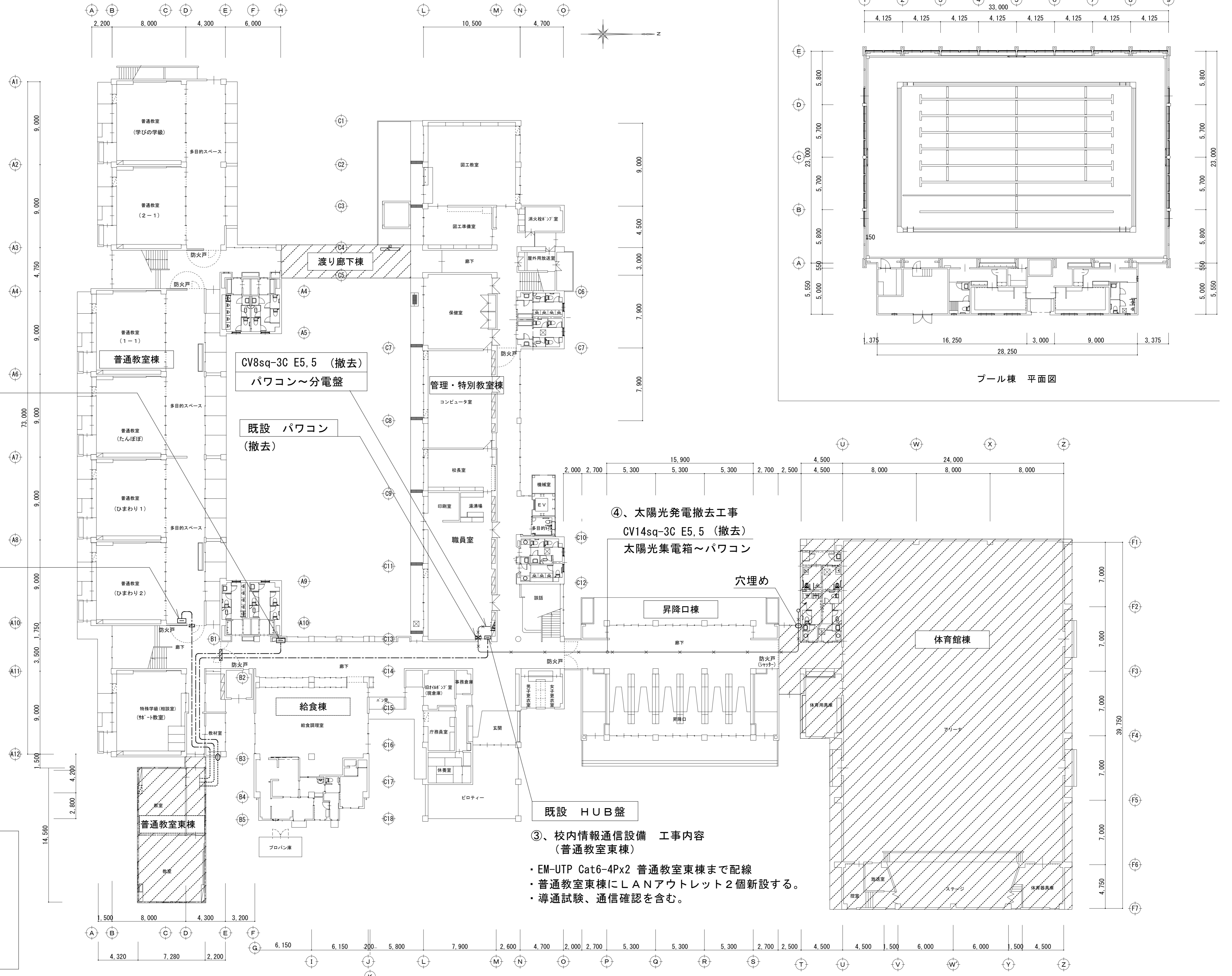
- ・校内情報通信ネットワーク用 AP x 2台 増設を構築する。
- ・設定・試験調整を含む。
- ・LANケーブル配線を含む。

工事範囲 (電気)

体育館棟、普通教室東棟、渡り廊下棟

体育館棟、普通教室東棟、
渡り廊下棟

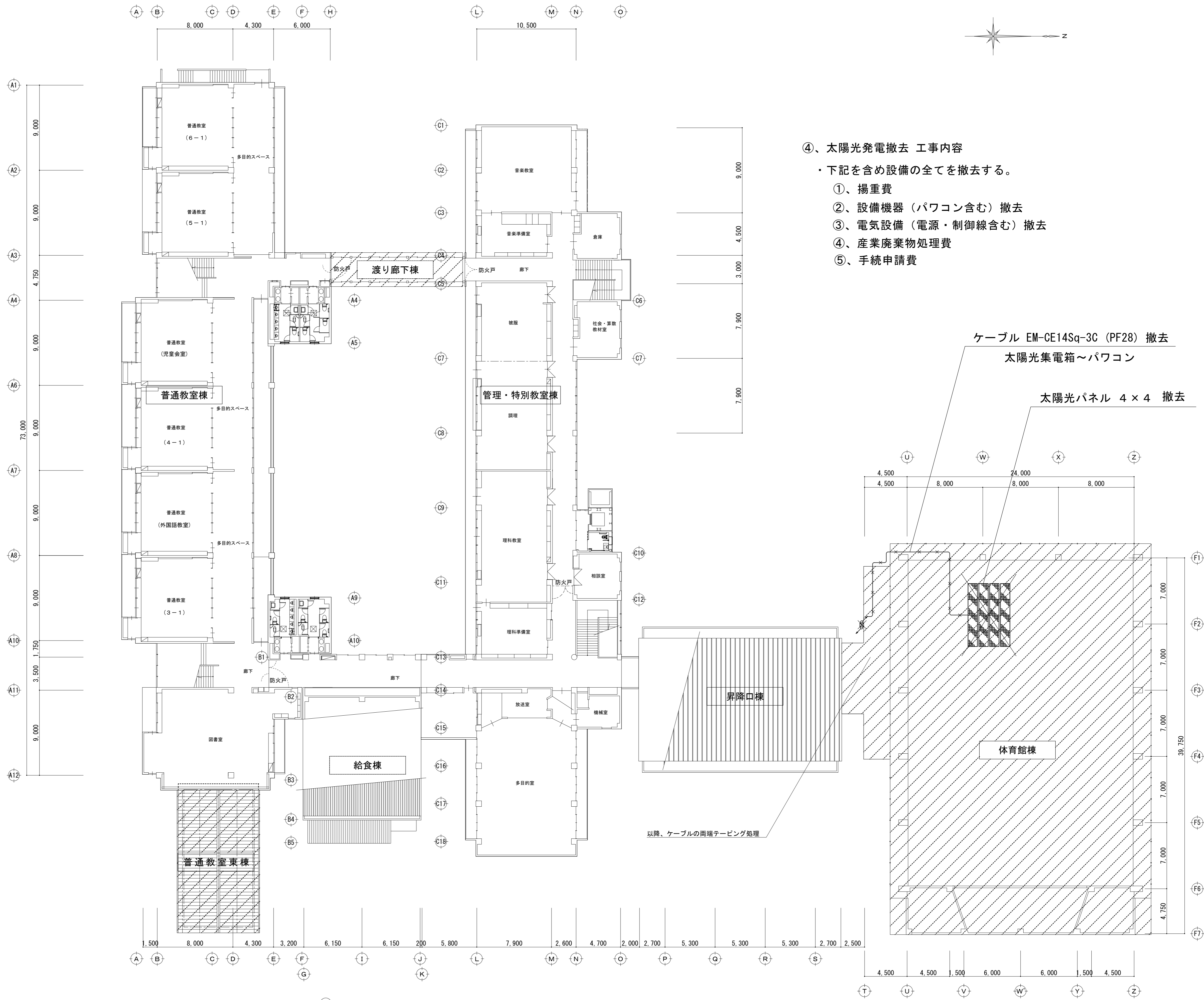
改修範囲を示す



④、太陽光発電撤去工事
CV14sq-3C E5.5 (撤去)
太陽光集電箱~パワコン

③、校内情報通信設備 工事内容
(普通教室東棟)

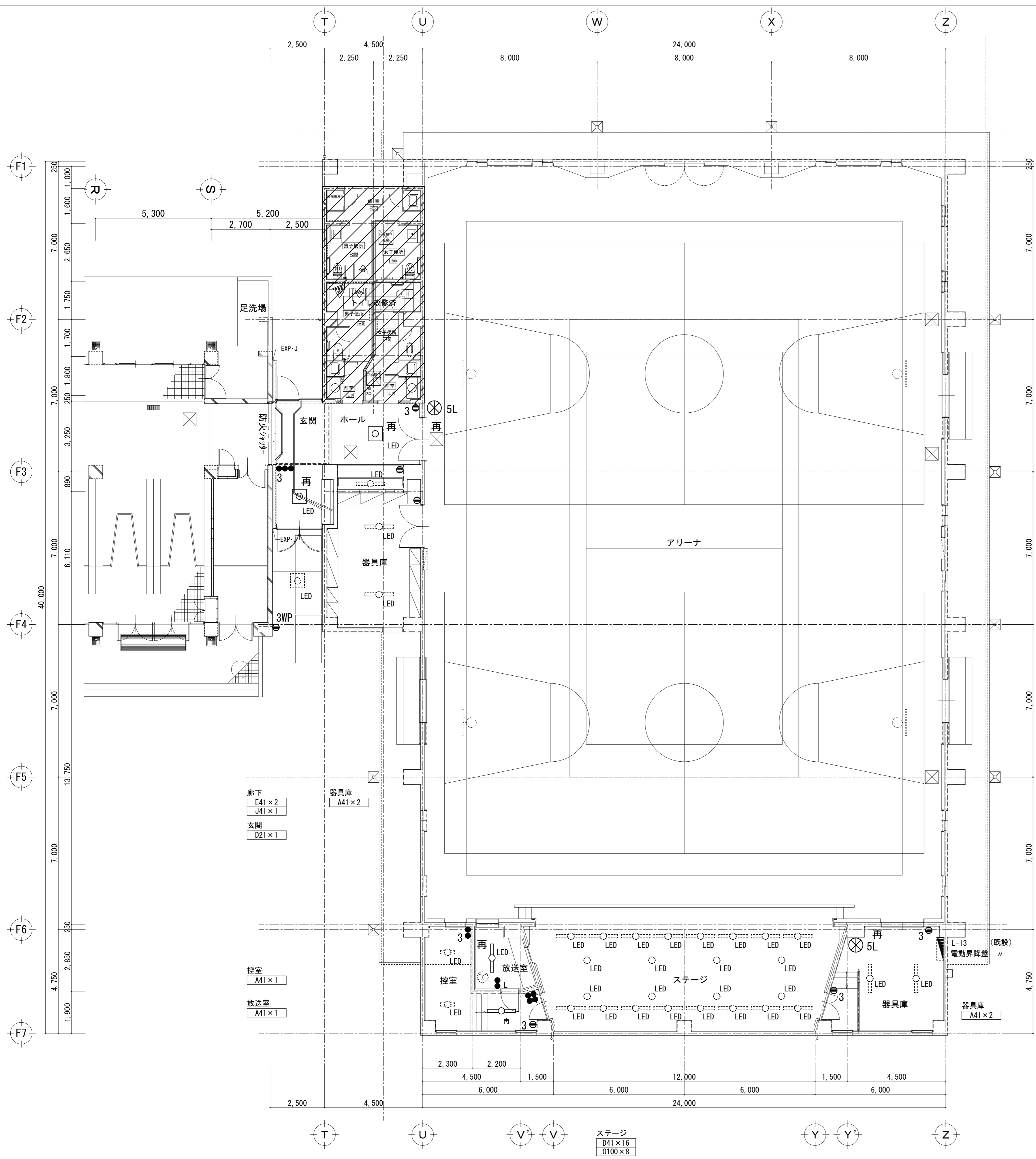
- ・EM-UTP Cat6-4Px2 普通教室東棟まで配線
- ・普通教室東棟にLANアウトレット2個新設する。
- ・導通試験、通信確認を含む。



④、太陽光発電撤去 工事内容

・下記を含め設備の全てを撤去する。

- ①、揚重費
- ②、設備機器（パワコン含む）撤去
- ③、電気設備（電源・制御線含む）撤去
- ④、産業廃棄物処理費
- ⑤、手続申請費

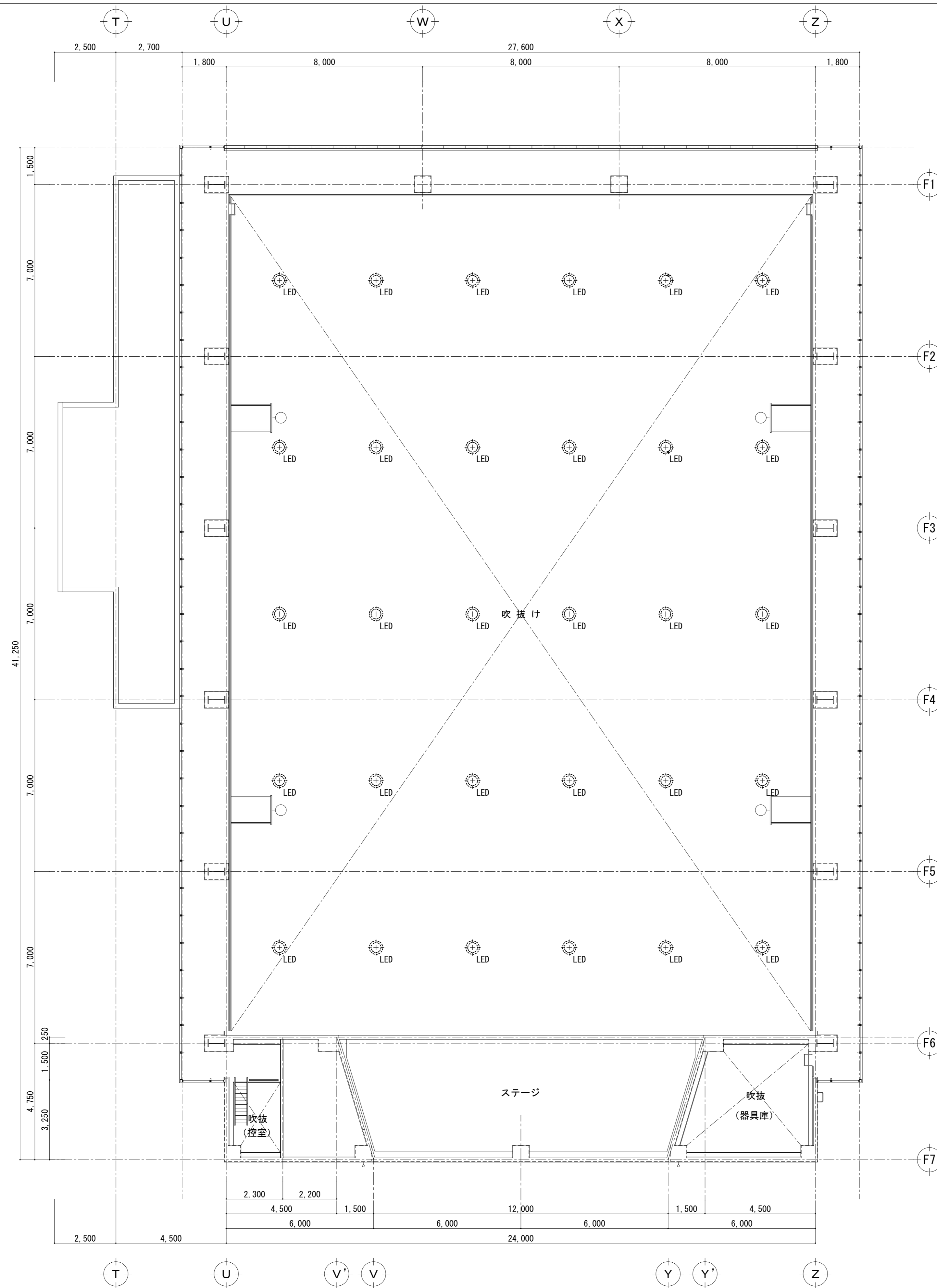


工事内容	
①、	径年劣化と壁塗装のため、既設スイッチを撤去（再使用なし）
	・スイッチ更新
	・リモコンスイッチは、撤去し再取付とする。
②、	天井張替のため、玄関・ホール・放送室は、照明器具を撤去・再取付とする。

凡例

シンボル	名称	備考
○ LED	既設 照明器具、LED 直付型	そのまま
○ LED	〃 〃 〃 ダウンライト	〃
⊗ LED	〃 〃 〃 高所直付型	〃
□ 再	既設 照明器具、LED 450角 埋込型	撤去 再取付
○ 再	〃 〃 〃 40W型 富士形	〃 〃
●	既設 埋込スイッチ 1P 15A x 1	更新
● 3	〃 〃 3W 15Ax1	〃
● L	〃 〃 0N表示 4A x 1	〃
● 3WP	〃 〃 3W 15Ax1 WP	〃
再 ⊗ 5L	リモコンスイッチ 5L	撤去 再取付

1階 平面図 S=1/100

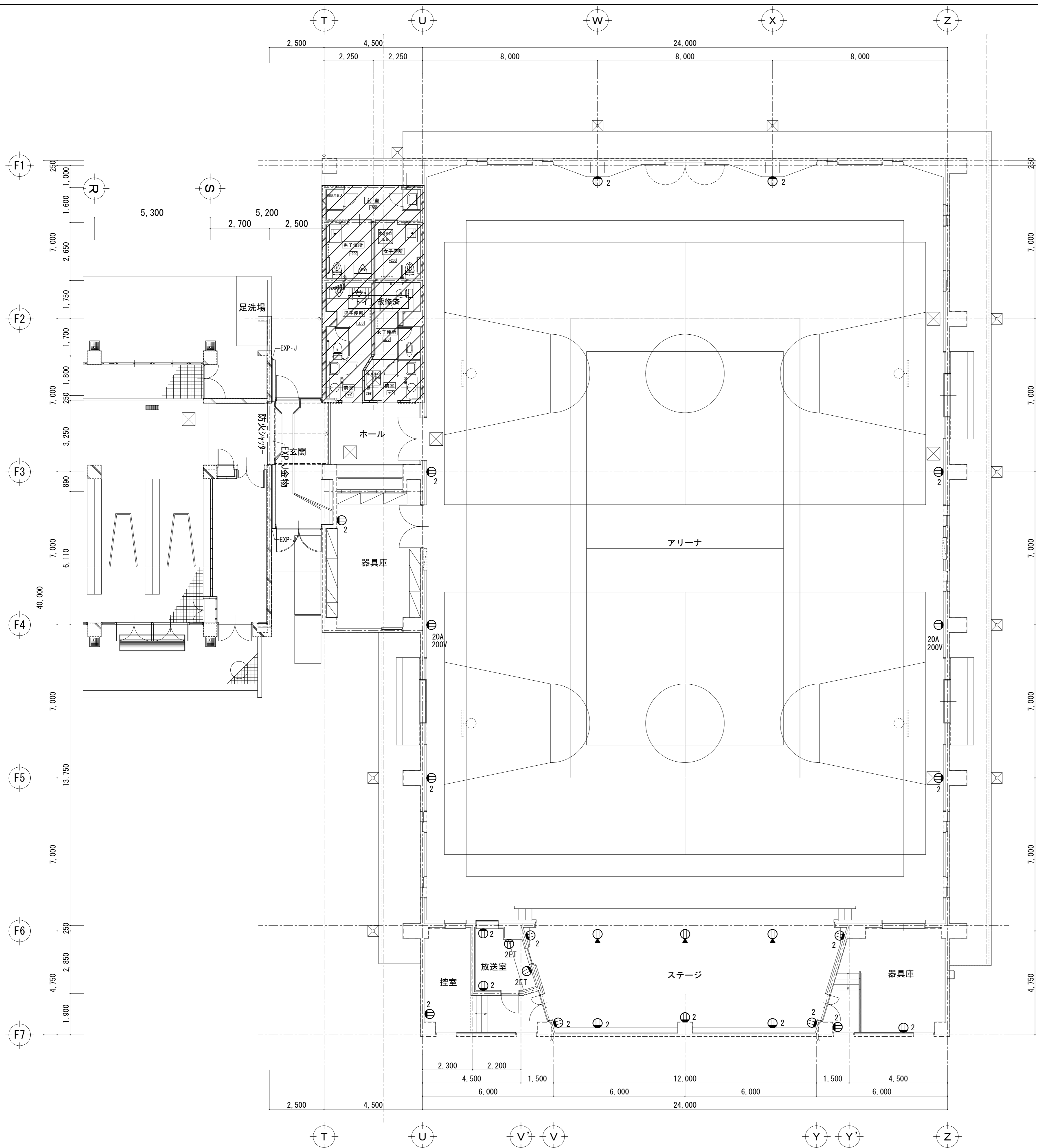


工事内容（2階）

- ・照明器具は、LEDに更新済みのため、工事なし。

天井
N400×30

2階 平面図 S=1/100

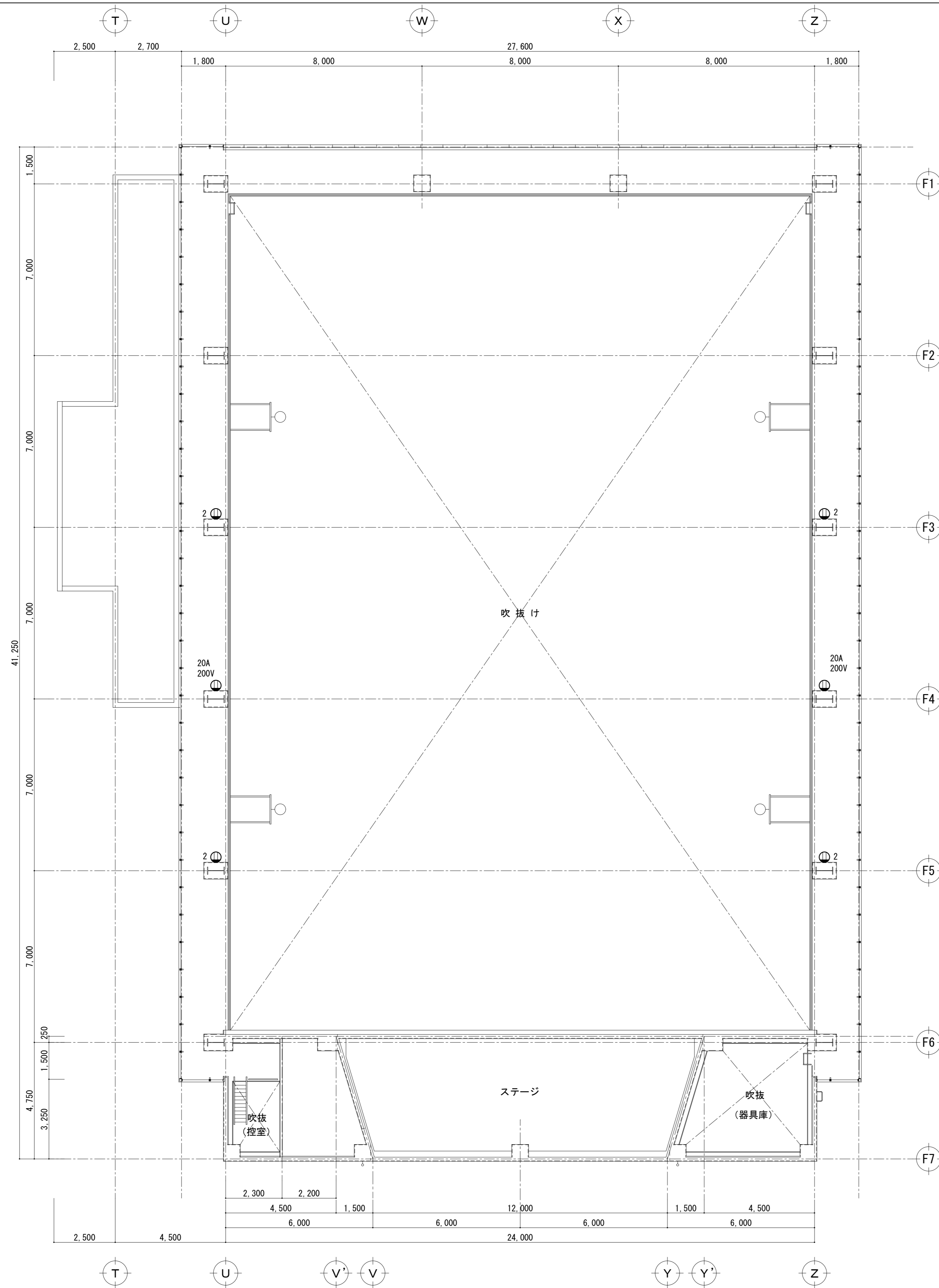


1階 平面図 S=1/100

工事内容	
・	径年劣化と壁塗装のため、既設コンセントを撤去（再使用なし）
・	コンセント更新

凡例

シンボル	名称	備考
2 ⊖	埋込コンセント 2P 15A x 2	更新
2ET ⊖	埋込コンセント 2P 15A x 2 + E T	〃
⊖ 20A 200V	〃 20A 200V用アップ式	〃
⊕	床コンセント 2P 15A x 2	〃



工事内容
・ 経年劣化と壁塗装のため、既設コンセントを撤去（再使用なし）
・ コンセント更新

2階 平面図 S=1/100



株式会社 伊藤建築設計事務所
 事務所登録番号 長野県知事登録 (松本) L第88302号
 第229049号
 管理建築士 一級建築士登録 第204015号 伊藤 公輔

設計者
 一級建築士登録
 第210A-0147M号
 古屋 淳一

建築監理士登録
 第210A-0147M号
 川久保 雅史

Memo

CONSTRUCTION NAME

令和8年度 朝日小学校長寿命化事業
 体育館棟等改修工事

MAP NAME

体育館棟
 コンセント設備 2階平面図 (撤去・改修)

SCALE

1/100
 DATE
 R08.03

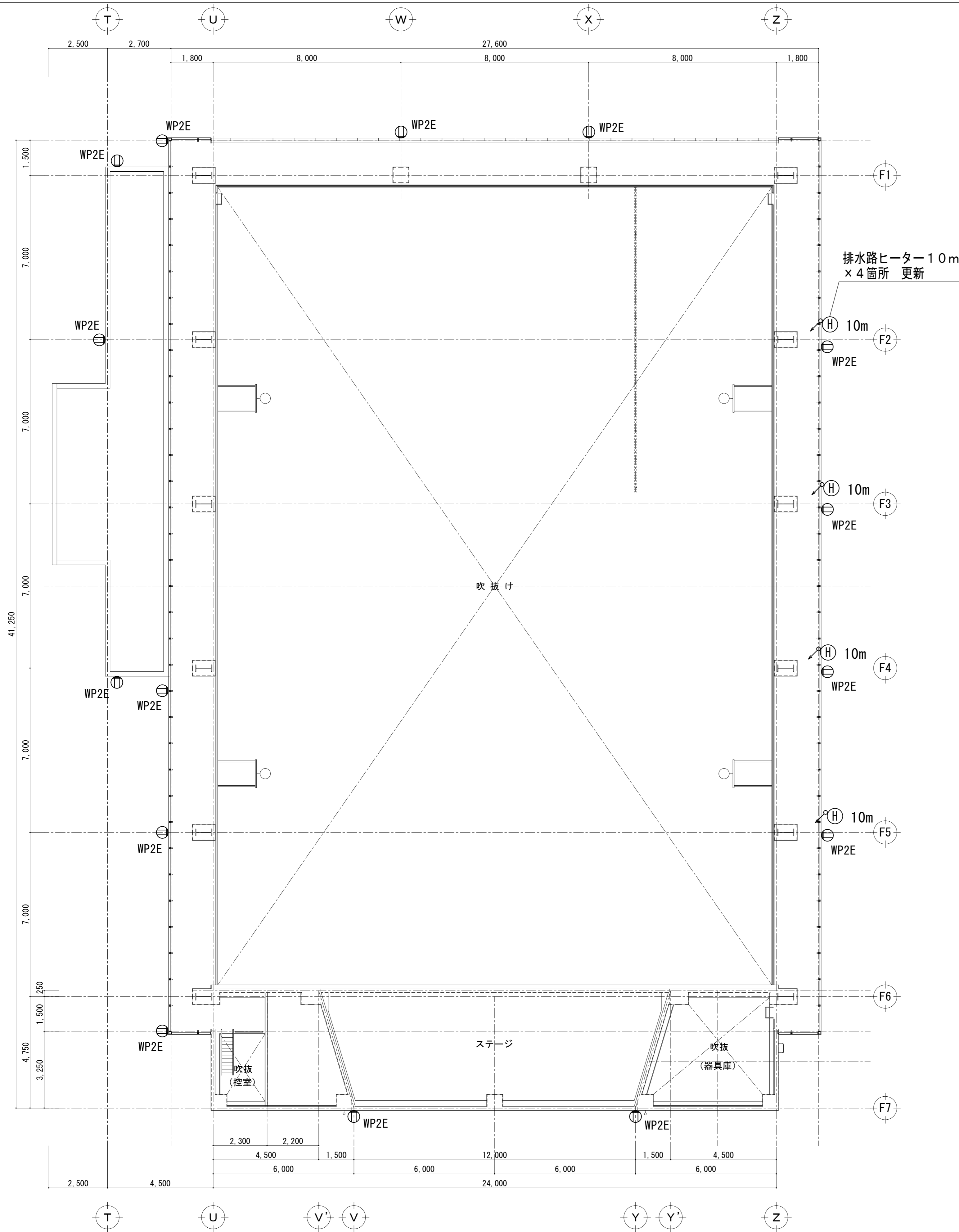
A1

1/200
 Job No.
 24-030

A3

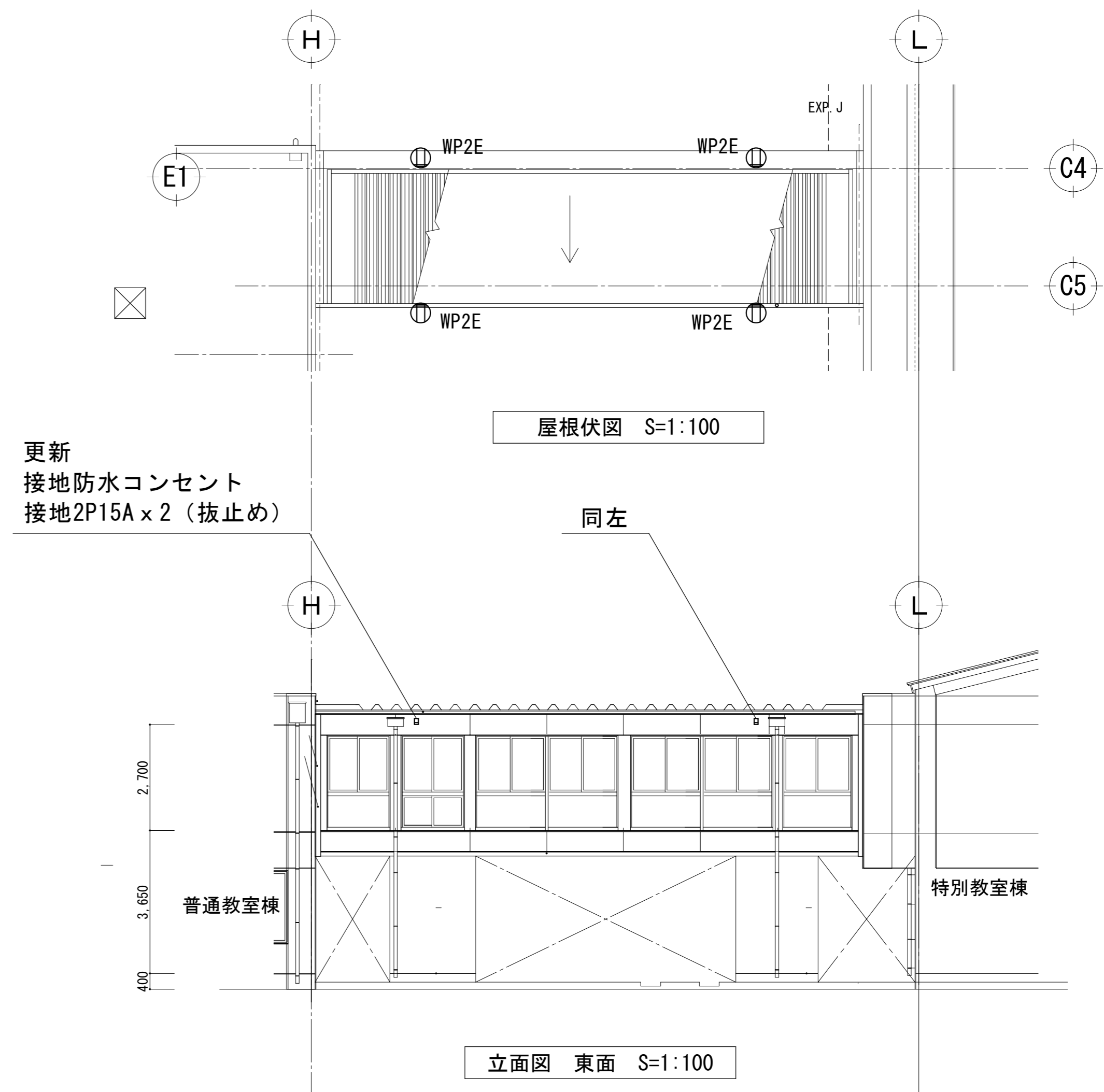
MAP

No. E-08



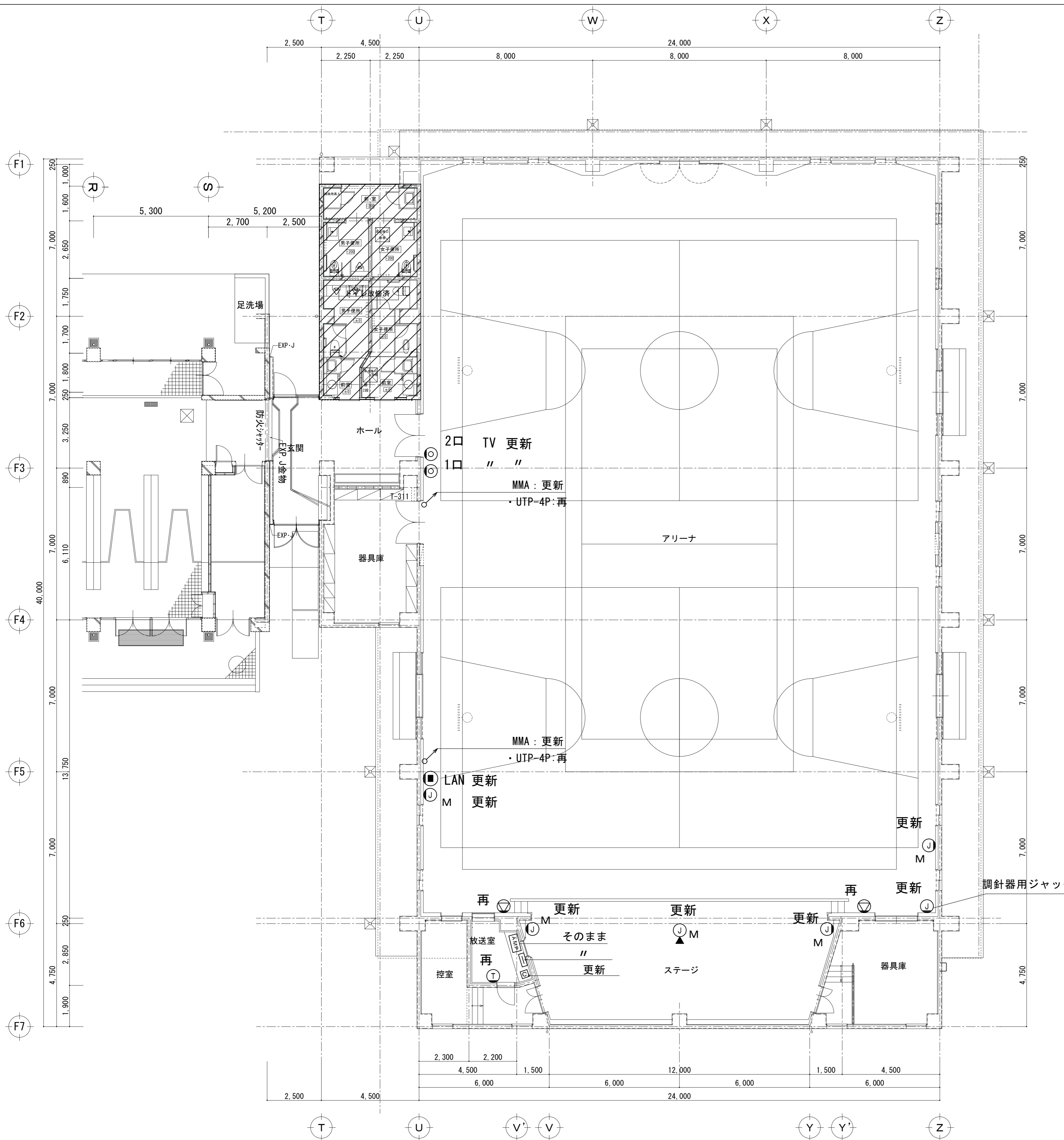
体育館棟 2階 平面図 S=1/100

<p>工事内容 (体育館棟・渡り廊下共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・径年劣化と壁塗装のため、既設コンセントを撤去(再使用なし) ・コンセント更新 ・排水路ヒーター更新 x 4ヶ所 (体育館棟)



凡例

シンボル	名称	備考
WP2E ⊖	接地防水コンセント 接地2P15A x 2 (抜止め)	更新
⊖(H)10m	排水路ヒーターアサヒ特販 AH-10FS 10m 100V 300W	更新



1階 平面図 S=1/100

・拡声 設備

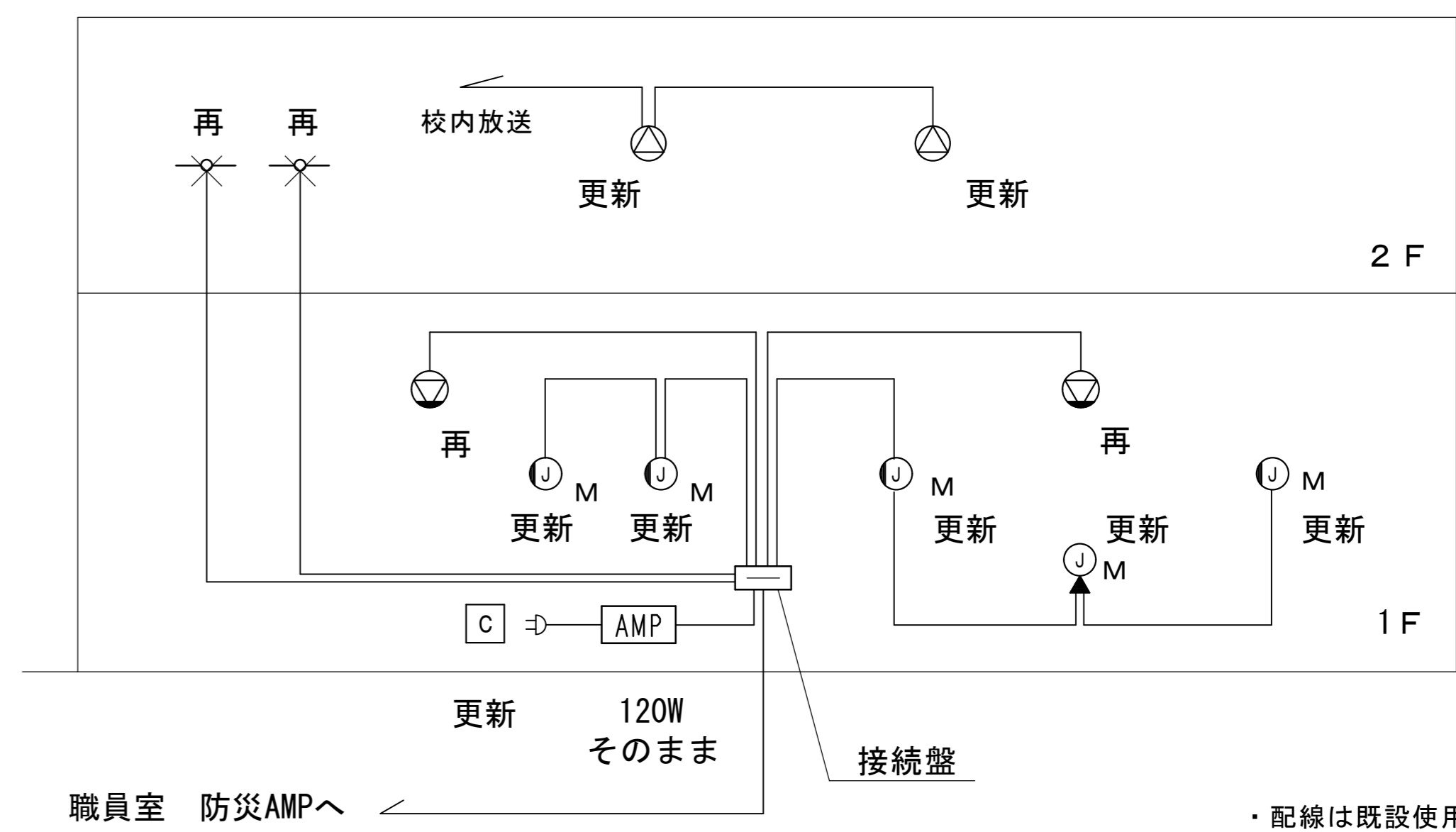
1、工事内容

- ・ 経年劣化及び壁塗装のため、機器を更新又は撤去・再取付する。
- ・ 区分は下記凡例による。

凡例

シンボル	名称	区分
△ 更新	天井埋込スピーカー 3W 16cm L級	更新
□ 更新	カットリレー (既設は3個用SB、ハナ製)	〃
Ⓜ 更新	壁付マイクキャノンコネクター3P+コネクタープレート	〃
Ⓜ 更新	※ フロアボックス、キャノンコネクター3P付	〃
	(既設アップ式が無い場合はフロアボックスに取替)	
▽ 再	壁付スピーカー (体育館用)	撤去 再取付
○ 再	ワイヤレスアンテナ、壁付	〃
AMP 再	放送機器 (アンプ、ブロッカー、ワイヤ受信機、ワイヤ等)	そのまま、養生して保管

※ 既存配線器具との互換性があるので、機種及び取付方法は、係員との協議による。



・テレビ共同受信 設備

- ・ 工事内容 ・ 経年劣化及び壁塗装のため、直列ユニット更新する。

凡例

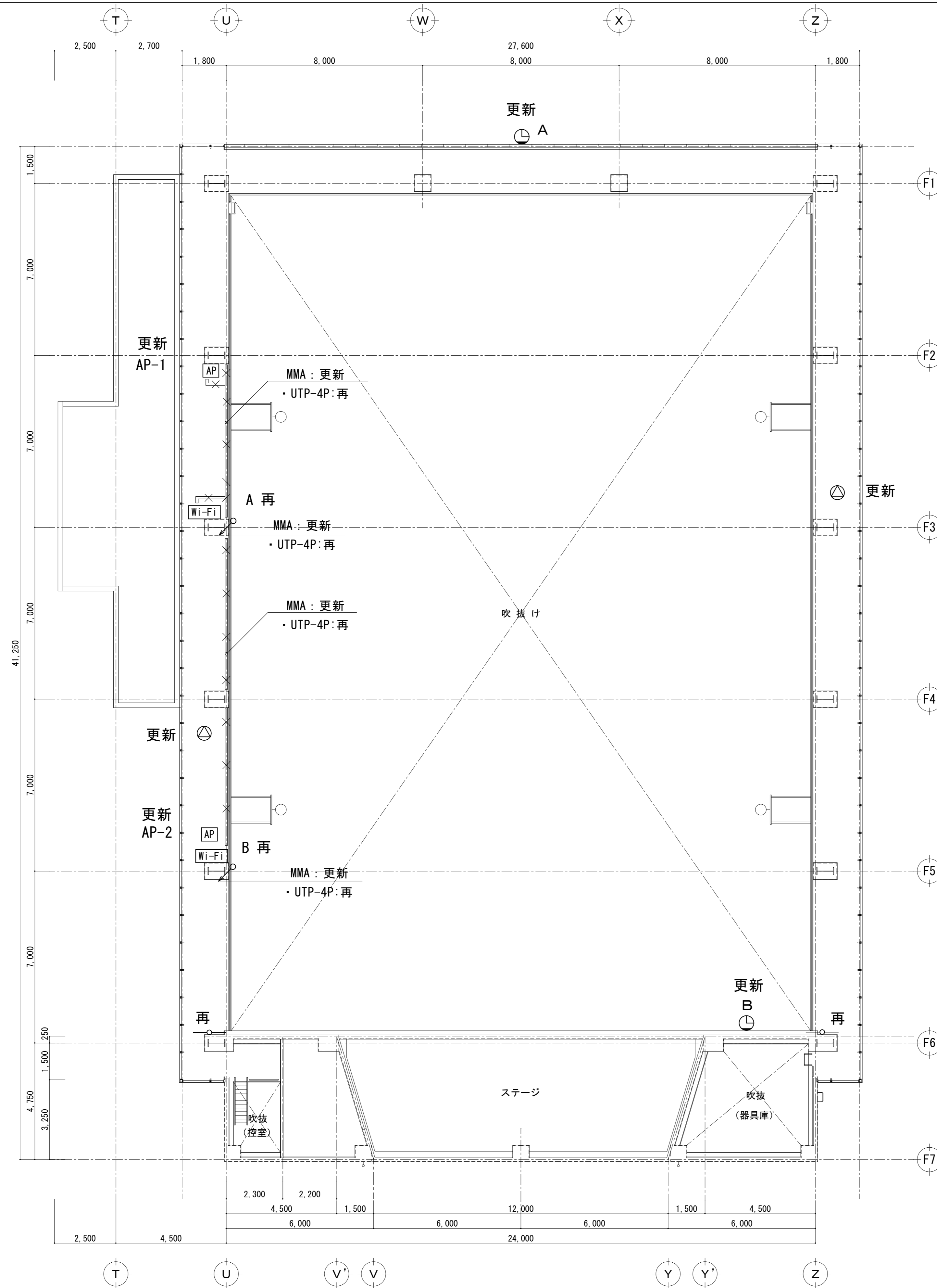
シンボル	名称	区分
Ⓜ 1口 TV 更新	直列ユニット 1端子	更新
Ⓜ 2口 " "	直列ユニット 2端子	〃

・構内交換 設備

- ・ 工事内容
- ・ 壁塗装のため、電話器を撤去・再取付

凡例

シンボル	名称	区分
①	電話器	撤去 再取付



2階平面図 S=1/100

・情報表示 設備

1、工事内容

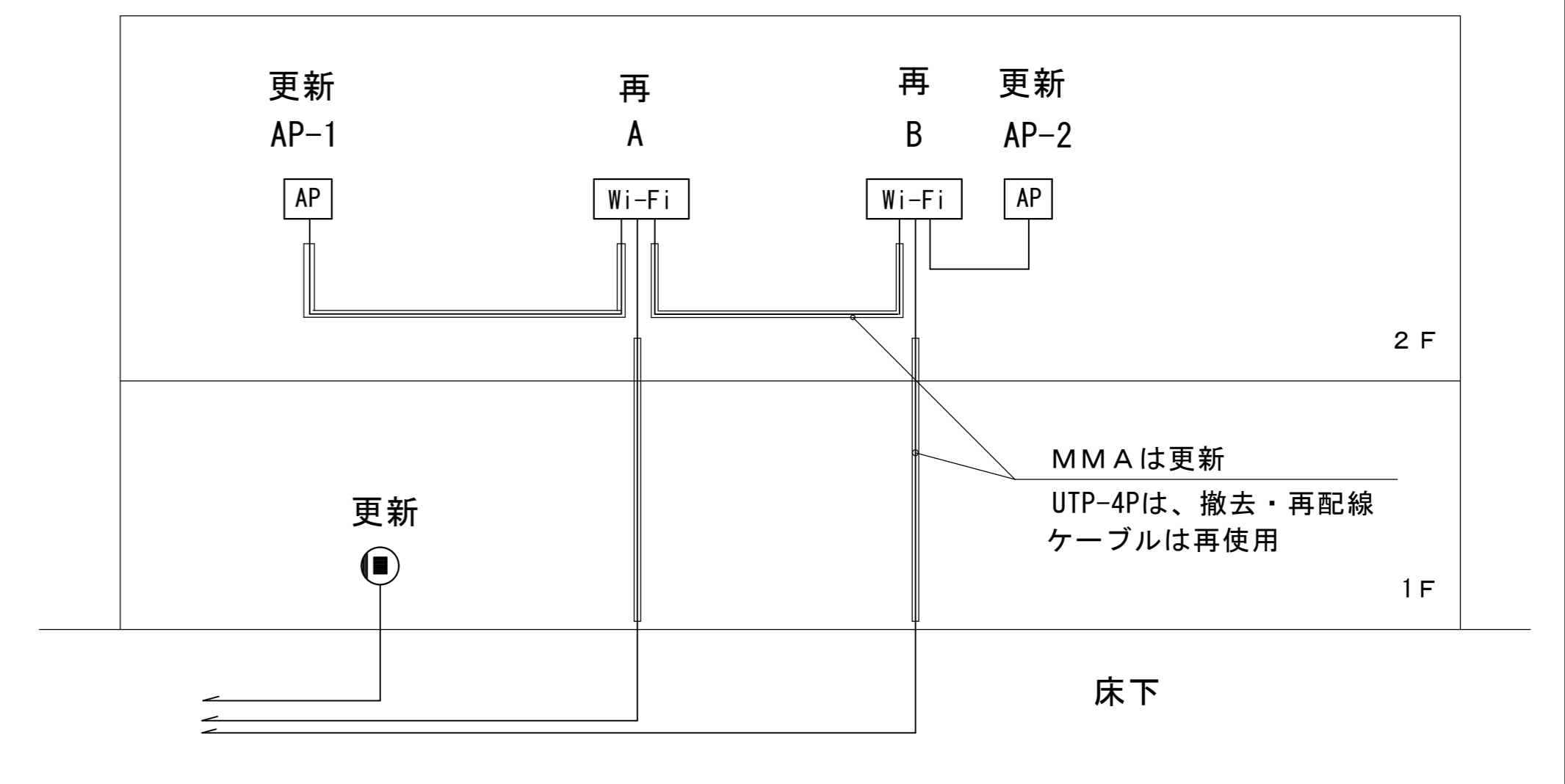
- ・ 経年劣化及び壁塗装のため、子時計を2台更新
- ・ 調針用ジャックも同様理由で更新

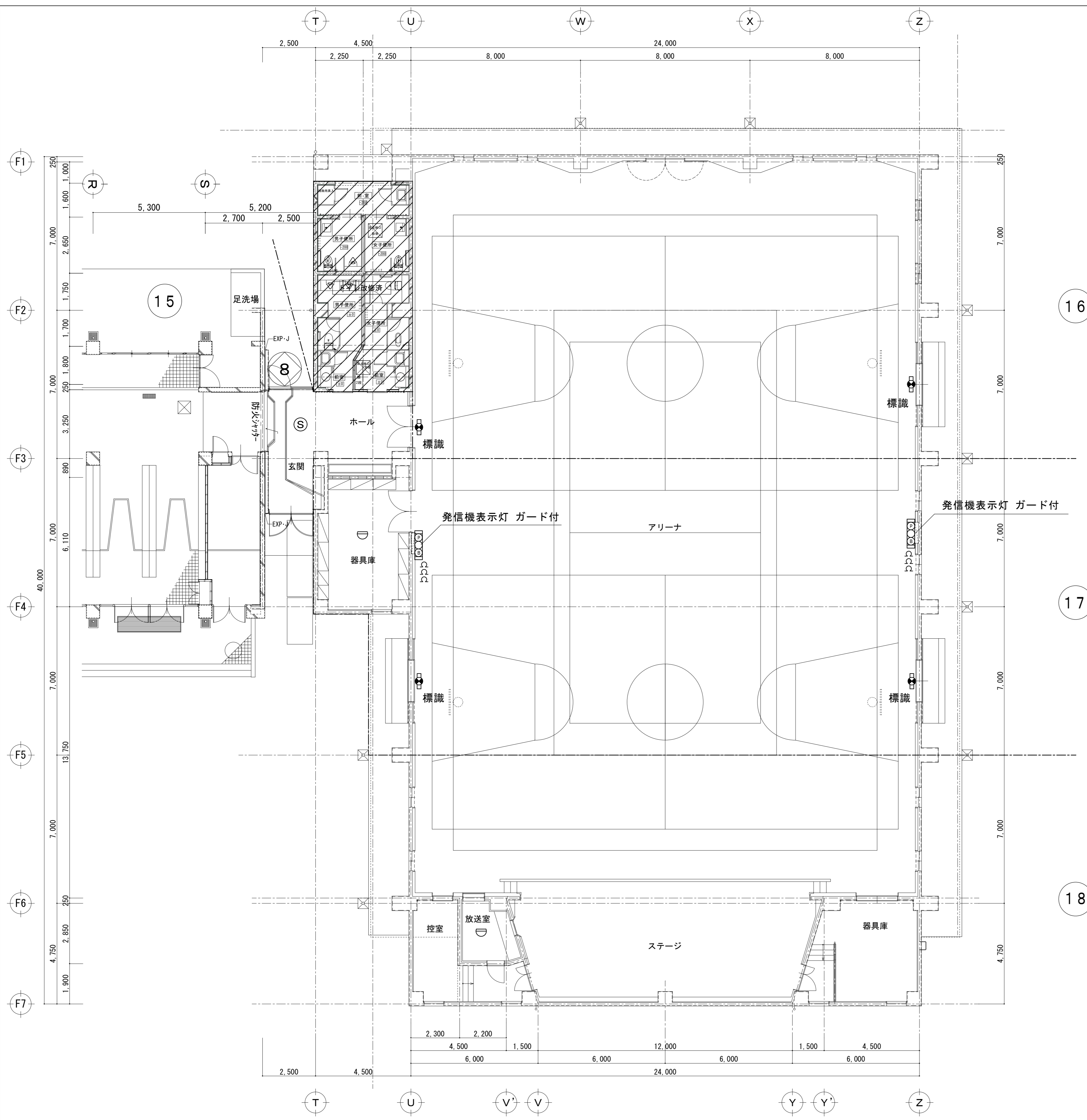
A	φ1000壁掛型時計 (屋内/屋外兼用)	更新	B	φ700壁掛型時計 (屋内/屋外兼用)	更新																												
<p>・ FC-103X</p>			<p>・ FC-703X+ガードTK-S2</p>																														
<table border="1"> <tr><td>外 枠</td><td>銅板 コーヒーブラウン色塗装</td></tr> <tr><td>文字板</td><td>銅板 白色塗装 文字黒色印刷</td></tr> <tr><td>指 針</td><td>アルミ 黒色半ツヤ塗装</td></tr> <tr><td>文字板カバー</td><td>ポリカーボネート</td></tr> <tr><td>機 械</td><td>30秒運針 DC3.6V 60mA</td></tr> <tr><td>入力信号</td><td>DC24V 30秒有極信号 (付属7*7*タを結線)</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>約30kg</td></tr> </table>		外 枠	銅板 コーヒーブラウン色塗装	文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷	指 針	アルミ 黒色半ツヤ塗装	文字板カバー	ポリカーボネート	機 械	30秒運針 DC3.6V 60mA	入力信号	DC24V 30秒有極信号 (付属7*7*タを結線)	質 量	約30kg		<table border="1"> <tr><td>外 枠</td><td>銅板 コーヒーブラウン色塗装</td></tr> <tr><td>文字板</td><td>銅板 白色塗装 文字黒色印刷</td></tr> <tr><td>指 針</td><td>アルミ 黒色半ツヤ塗装</td></tr> <tr><td>文字板カバー</td><td>ポリカーボネート</td></tr> <tr><td>機 械</td><td>30秒運針 DC3.6V 20mA</td></tr> <tr><td>入力信号</td><td>DC24V 30秒有極信号 (付属7*7*タを結線)</td></tr> <tr><td>質 量</td><td>約7.5kg</td></tr> </table>		外 枠	銅板 コーヒーブラウン色塗装	文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷	指 針	アルミ 黒色半ツヤ塗装	文字板カバー	ポリカーボネート	機 械	30秒運針 DC3.6V 20mA	入力信号	DC24V 30秒有極信号 (付属7*7*タを結線)	質 量	約7.5kg	
外 枠	銅板 コーヒーブラウン色塗装																																
文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷																																
指 針	アルミ 黒色半ツヤ塗装																																
文字板カバー	ポリカーボネート																																
機 械	30秒運針 DC3.6V 60mA																																
入力信号	DC24V 30秒有極信号 (付属7*7*タを結線)																																
質 量	約30kg																																
外 枠	銅板 コーヒーブラウン色塗装																																
文字板	銅板 白色塗装 文字黒色印刷																																
指 針	アルミ 黒色半ツヤ塗装																																
文字板カバー	ポリカーボネート																																
機 械	30秒運針 DC3.6V 20mA																																
入力信号	DC24V 30秒有極信号 (付属7*7*タを結線)																																
質 量	約7.5kg																																

・校内情報通信 設備

1、工事内容

- ・ 情報通信量UPのためAPを2台更新
- ・ 導通試験、通信確認を含む。
- ・ Wi-Fiボックスは、壁塗装のため 撤去・再取付
- ・ 配線用モール (MMA) は、床塗装のため更新
- ・ 配線 (UTP-4P) は、撤去・再配線 (ケーブルは再使用)
- ・ 壁付モジュラージャック、更新





1階 平面図 S=1/100

・自動火災報知 設備

1、工事内容

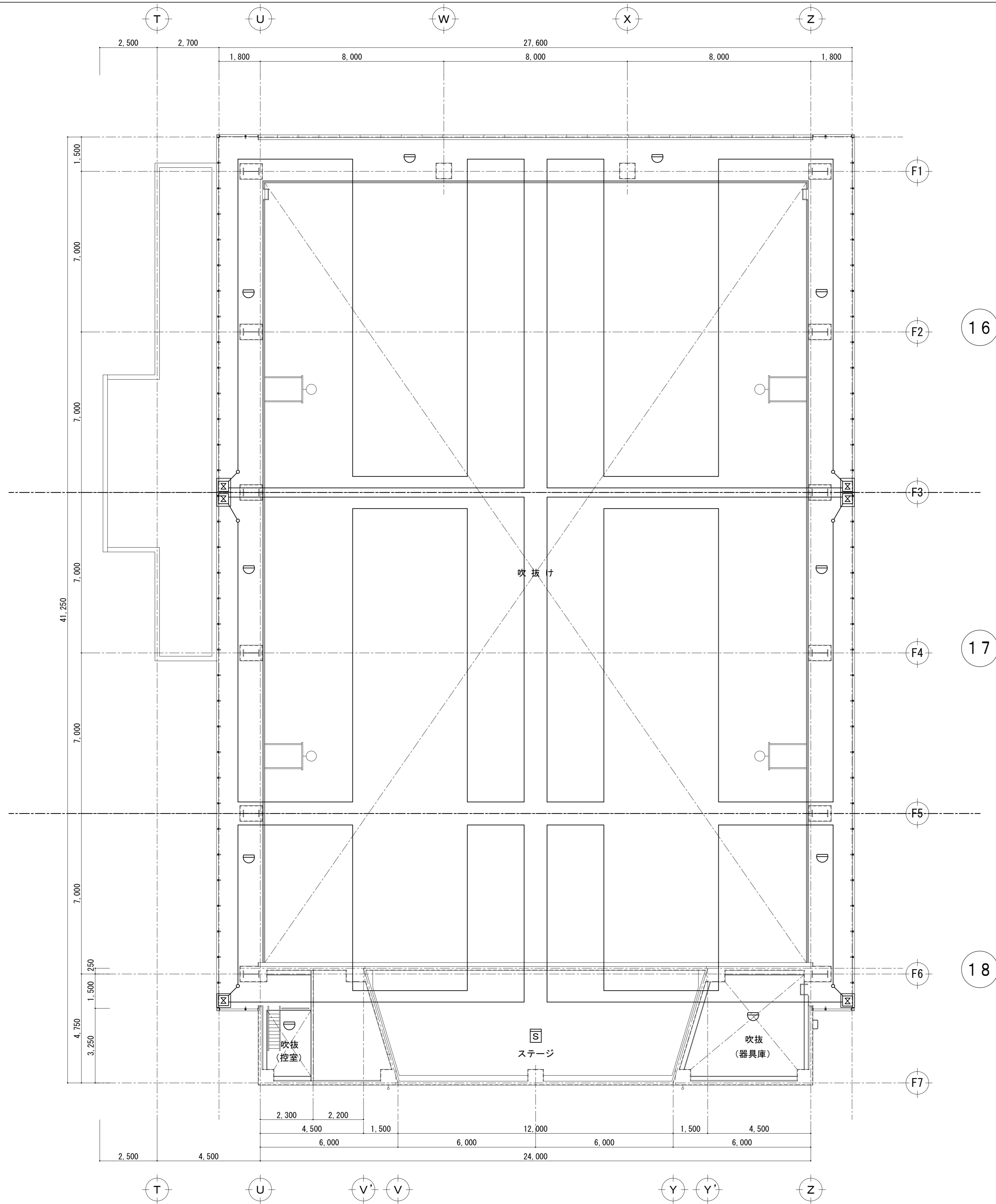
- ・径年劣化のため、感知器を更新する。
- ・差動分布型検出部収納箱は、壁塗装のため撤去・再取付とする。
- ・区分は下記凡例による。

凡例

シンボル	名称	区分
	P L B 消火栓ボックス組込	更新
	差動式分布型感知器 検出部	"
	差動式スポット型感知器	"
	煙感知器 2種	"
	煙感知器 3種	"
	差動式分布型感知器 検出部 収納箱	取外し・再取付
	空気管	そのまま
	終端器	"
	警戒区域境界線	"
	警戒区域番号 自火報	"
	警戒区域番号 防火戸	"

誘導標識姿図

	高輝度蓄光式誘導標識	
	避難口（天井用） A 50・200級	
		更新 2枚 新設 2枚
消防認定品		
参考型式：ミドリ安全 ASN860 150角 377860		
参考型式：高輝度蓄光式誘導標識専用プレート（天井用・L型） TEP1515 樹脂タイプ 160×174×1 曲げしろ 40		



2階 平面図 S=1/100



株式会社 伊藤建築設計事務所
 事務所登録番号 長野県知事登録 (松本) L第88302号
 管理建築士 一般建築士登録 第204015号 伊藤 公樹

設計者
 一般建築士登録
 第229049号
 吉屋 洋一

建築監事登録
 第21DA-0147M号
 川久保 雅史

メモ

CONSTRUCTION NAME
 令和8年度 朝日小学校長寿命化事業
 体育館棟等改修工事

MAP NAME
 体育館棟 自動火災報知設備
 2階平面図 (撤去・改修)

SCALE
 1/100
 DATE
 R08.03

A1
 1/200
 Job No.
 24-030

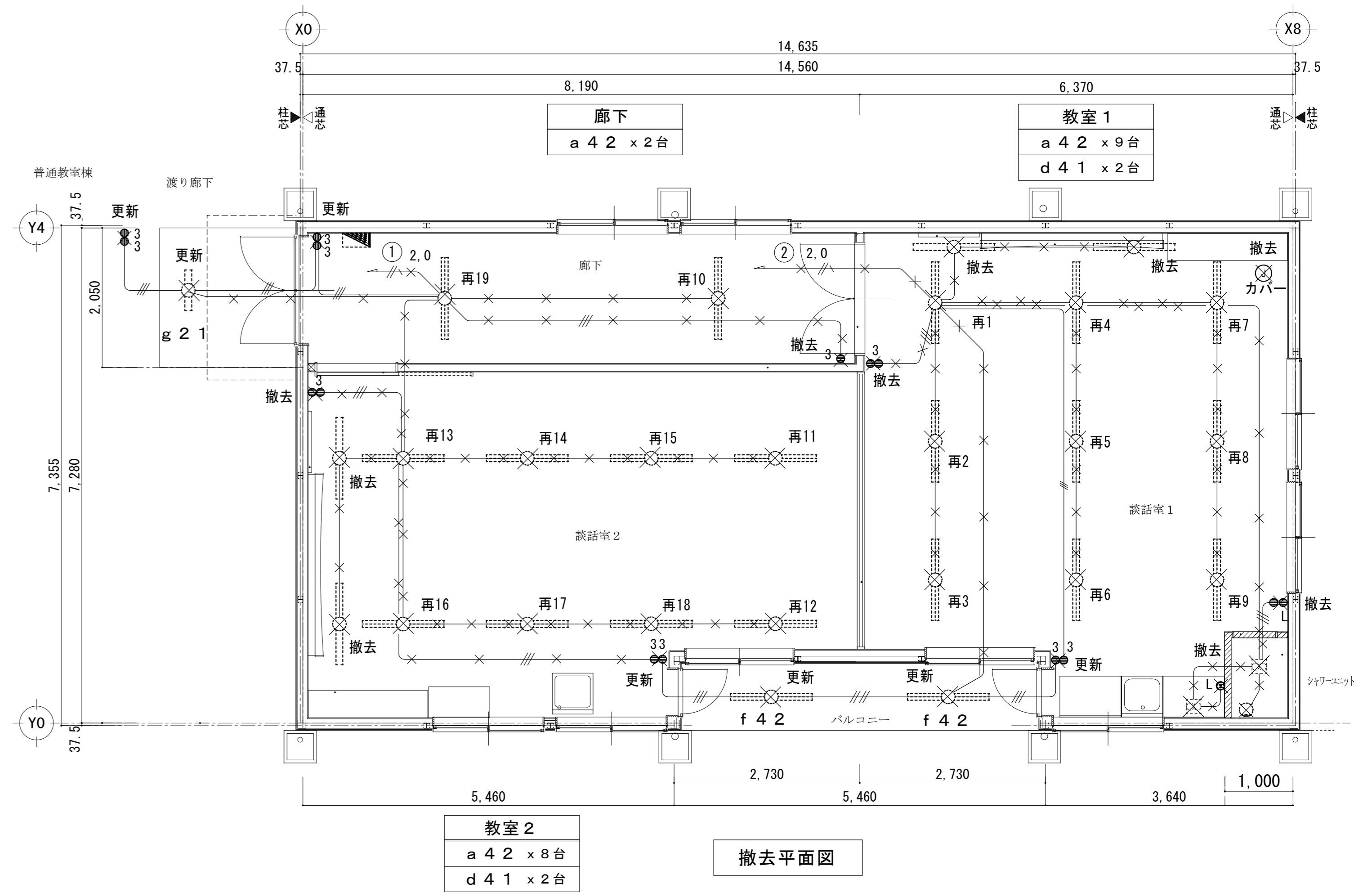
A3 MAP
 No. E-13

凡例

シンボル	名称	備考
再11	既設 照明器具、LED型	取外し 再使用あり
更新	既設 照明器具、蛍光灯型	撤去 再使用なし
撤去	" " "	" "
撤去	既設 埋込スイッチ 1P15Ax1	撤去 再使用なし
更新	" " "	" "
---	既設配線 VVF 2.0-3C (天井コログシ)	撤去 再使用なし
---	" VVF 1.6-3C "	" "
---	" VVF 1.6-2C "	" "
---	既設配線	そのまま 再使用

既設 照明器具 姿図

a 4 2	LED照明器具 直付型40形 スクールコンフォート	d 4 1	FL40W x 1 黒板灯
取外し(再使用あり) 再取付		撤去(再使用なし)	
f 4 2	FL40W x 2 富士型	g 2 1	FL20W x 1 富士型
バルコニー 撤去(再使用なし)		渡り廊下 撤去(再使用なし)	

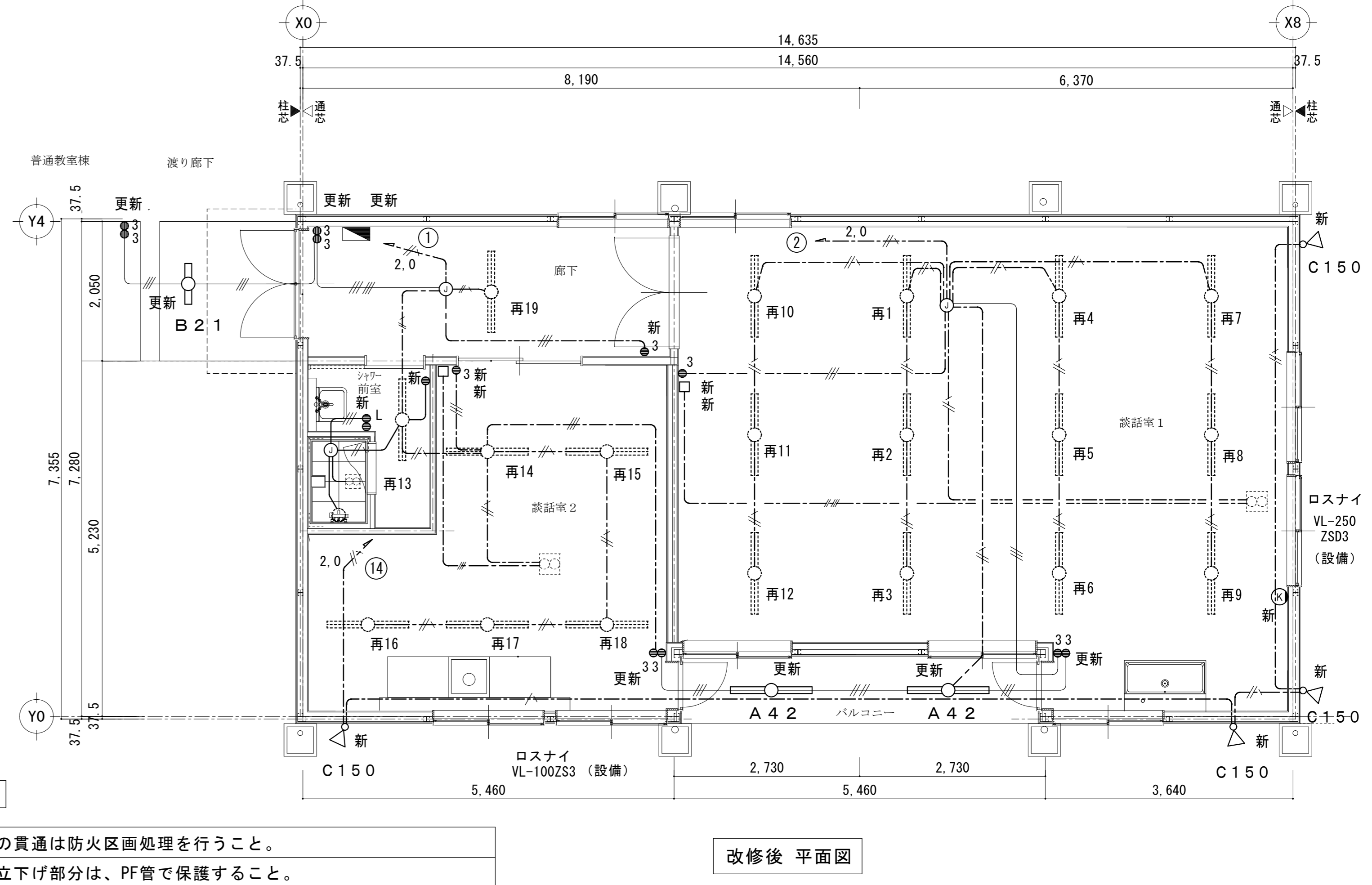


凡例

シンボル	名称	備考
再11	既設 照明器具、LED型	既設再取付 再使用
更新	新設 照明器具、LED型	新設
新	" " "	" "
●更新	新設 埋込スイッチ 1P15Ax1	" "
●新	" " "	" "
□新	新設 ロスナイスイッチ(設備支給品)	" "
Ⓚ新	新設 カバープレート(新金属)	" "
---	新設配線 EM-EFF 2.0-3C (天井コログシ)	" "
---	" EM-EFF 1.6-3C "	" "
---	既設配線	再使用

新設 照明器具 姿図

A 4 2	LED照明器具 HF32W x 1 相当 3,040 Lm	B 2 1	LED照明器具 FL20W x 1 相当 790 Lm
・防湿型・防雨型 W=230		・防湿型・防雨型	
バルコニー 新設		渡り廊下 新設	
C 1 5 0	LED照明器具 ビーム球150W型 +絶縁台 PF324B		
LED 11W 5000K 巾145 長160 防雨型 調光器不可		外壁 新設	
(注) 分電盤のソーラータイマーでON, OFF		オーデリック OG 254 679 同等品	



特記

- ・壁の貫通は防火区画処理を行うこと。
- ・壁立下げ部分は、PF管で保護すること。

改修後 平面図



株式会社 伊藤建築設計事務所
事務所登録番号 長野県知事登録 (松本) L第88302号
管理建築士 一級建築士登録 第229049号 伊藤 公樹

設計者
一級建築士登録 第229049号 古藤 洋一
建築監理者登録 第210A-0147M号 川久保 雅史

Memorandum

CONSTRUCTION NAME
令和8年度 朝日小学校長寿命化事業
体育館棟等改修工事

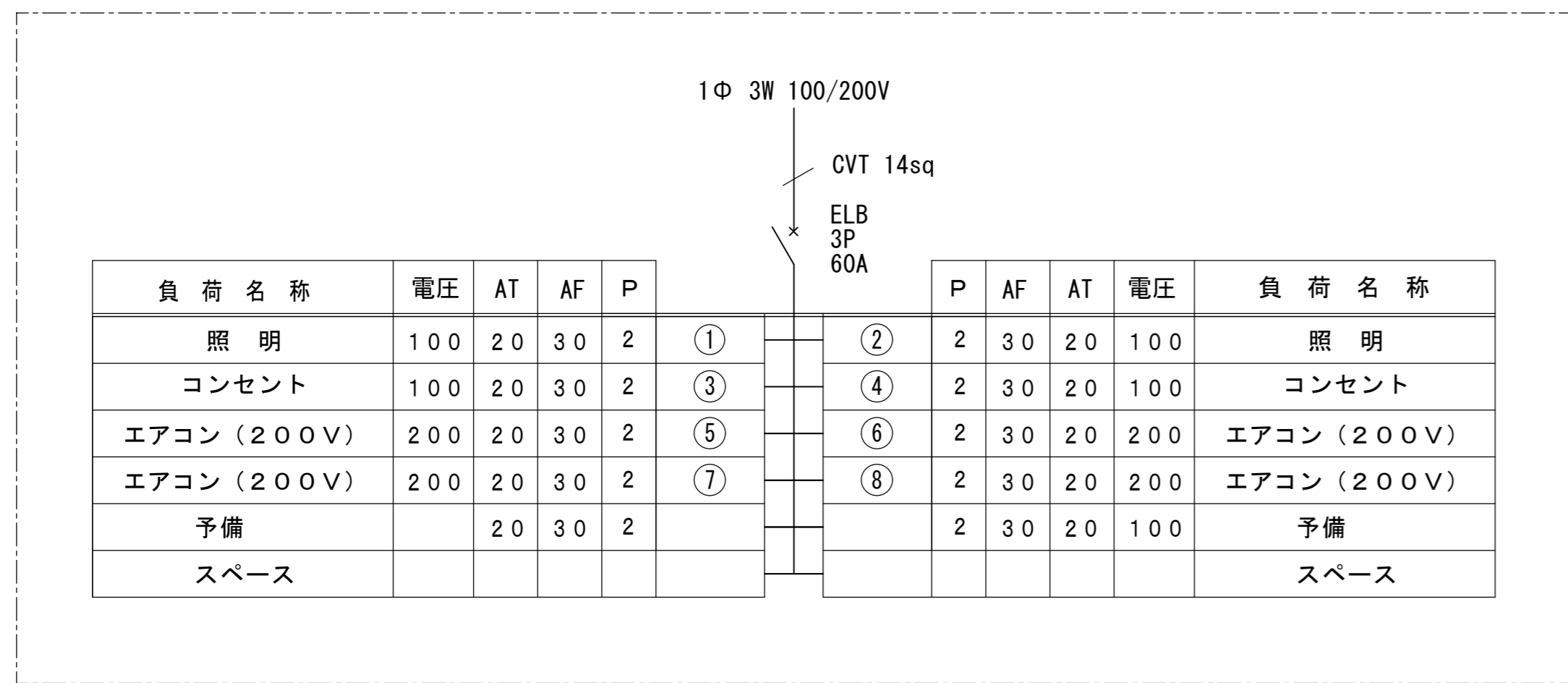
MAP NAME
普通教室棟
電灯設備 平面図 (撤去・改修)

SCALE
1/50 A1
1/100 A3
DATE
R08.03 Job No. 24-030

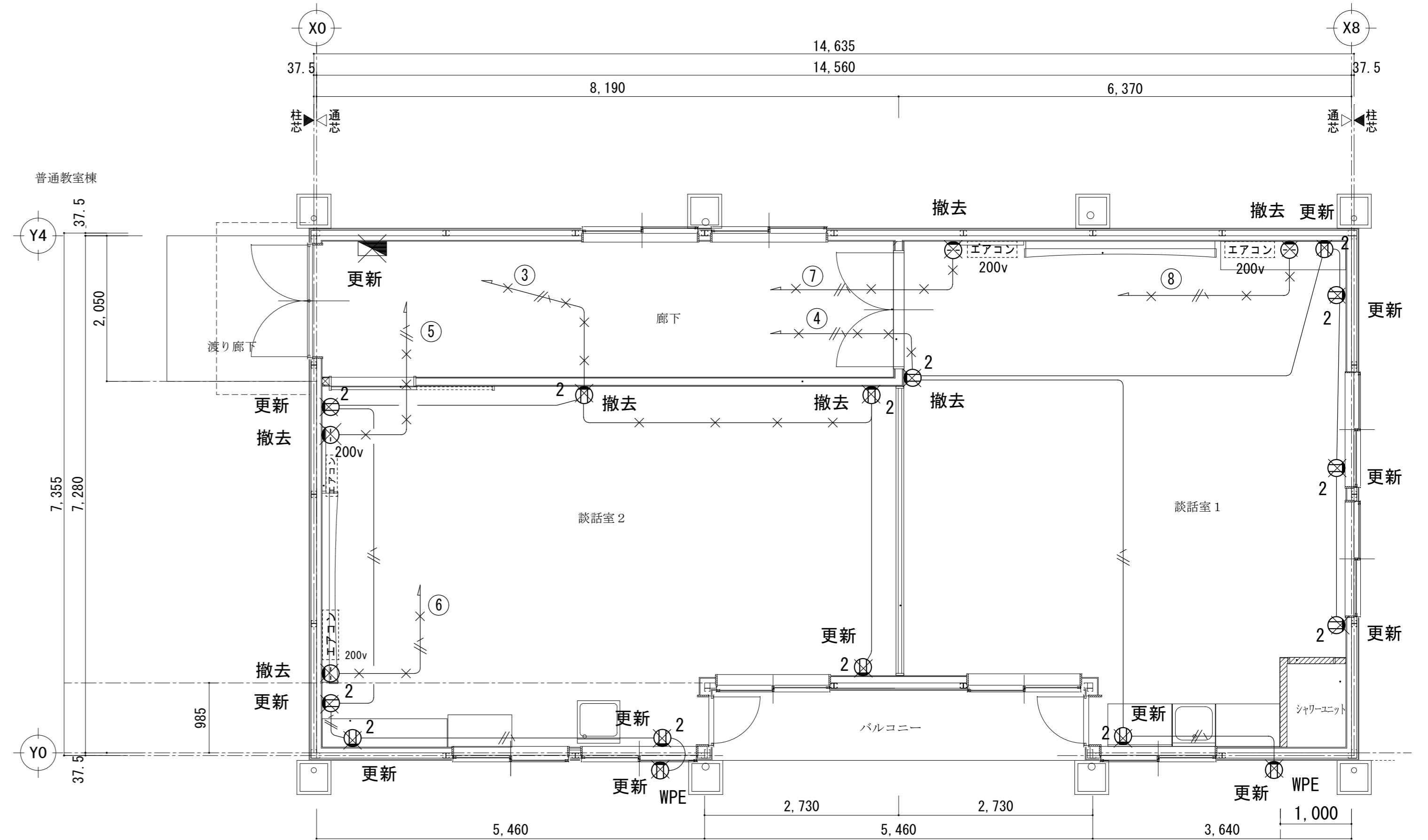
MAP
No. E-14

凡例

シンボル	名称	備考
2 ⊖ 撤去	既設 埋込コンセント 2P 15A x 2	撤去 再使用なし
2 ⊖ 更新	"	"
⊖ 撤去	" 20A E付 200V用	"
⊖ 更新	"	"
WPE ⊖ 更新	既設 防水コンセント 2P15A x 3+ET	"
■	既設 ホーム分電盤 プラスチック製	"
---x---x---	既設配線 VVF 2.0-3C (天井コロガシ)	"
---x---x---	既設配線 VVF 2.0-2C (天井コロガシ)	"



既設 ホーム分電盤
プラスチック製 (撤去)



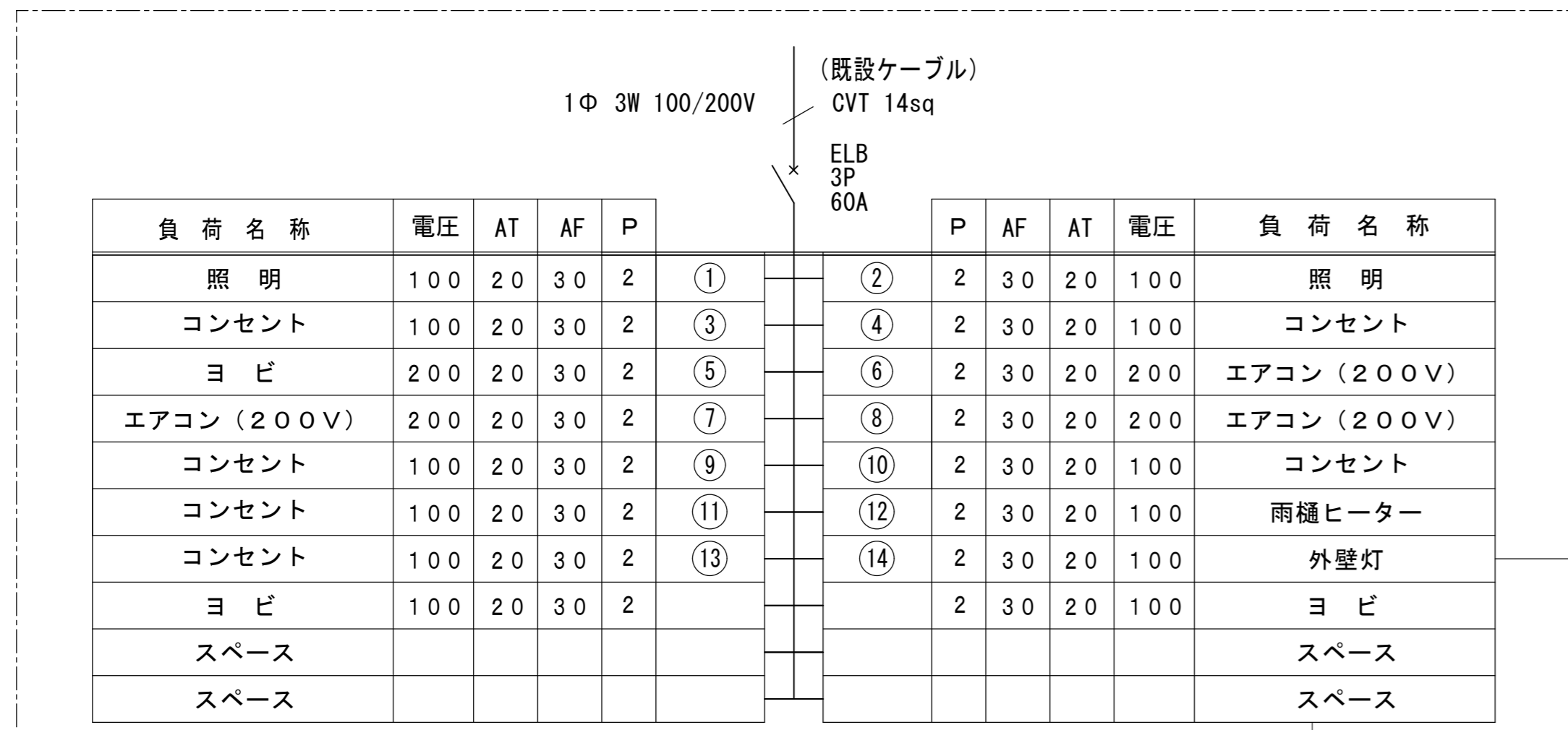
撤去平面図

凡例

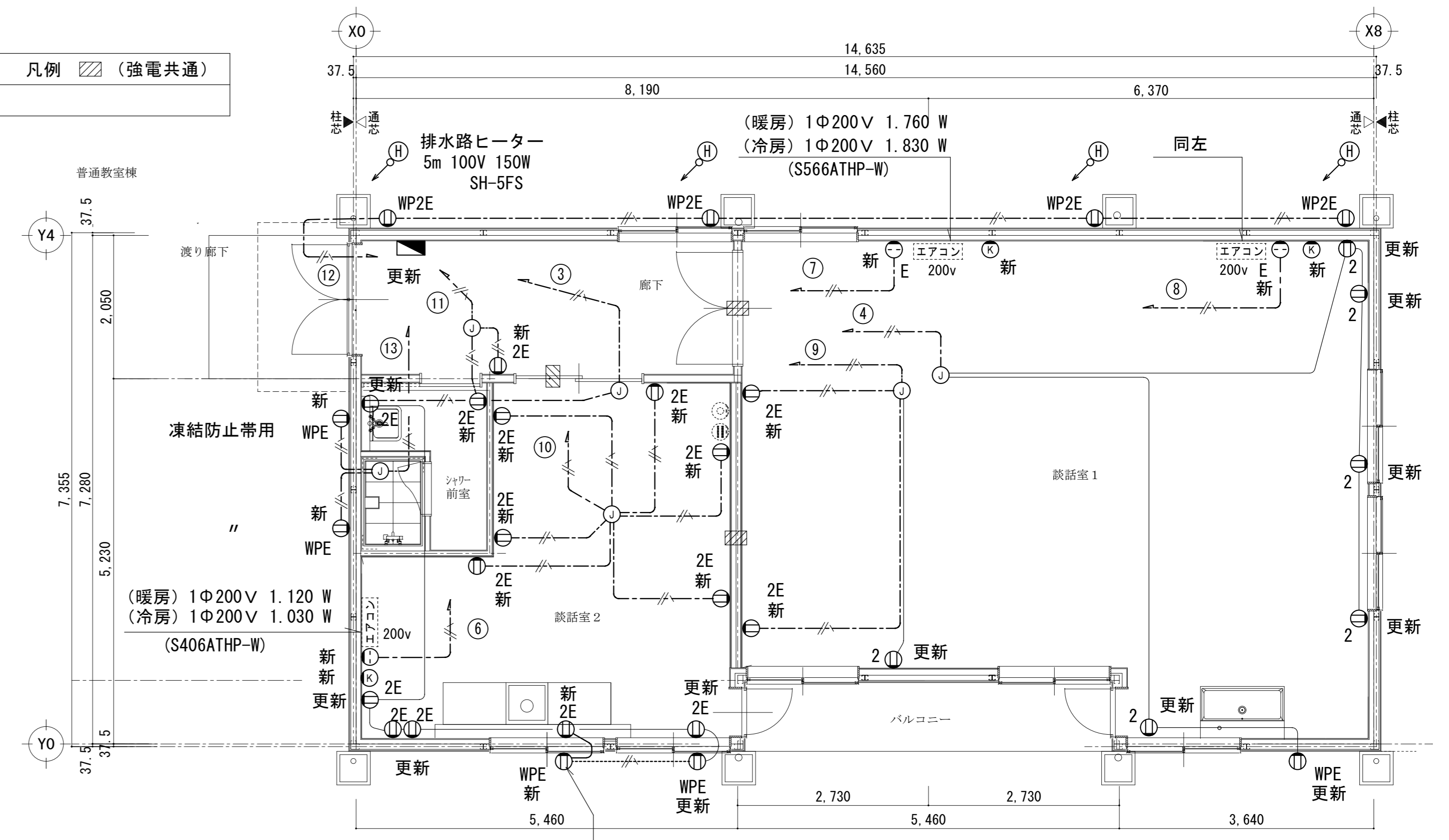
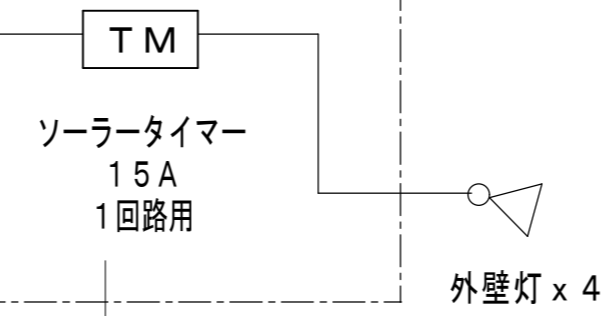
シンボル	名称	備考
2 ⊖ 新	埋込コンセント 2P 15A x 2	新設
2 ⊖ 更新	"	"
2E ⊖ 新	" 2P 15A (接地極付) x 2+ET	"
⊖ 更新	" 20A E付 200V用	"
WPE ⊖ 新	防水コンセント 2P15A x 3+ET	"
WPE ⊖ 更新	"	"
WP2E ⊖ 新	接地2P15A x 2 (抜止)	"
⊖ 新	ジョイントボックス 樹脂製	"
⊖ 新	カバープレート (新金属)	"
⊖ 新	排水路ヒーター 5m 100V 150W SH-5FS	"
■	ホーム分電盤 プラスチック製 + ソーラータイマー、箱付	"
---x---x---	EM-EFF 2.0-3C (天井コロガシ)	"

特記

- ・壁の貫通は防火区画処理を行うこと。凡例 ⊘ (強電共通)
- ・プレートは新金属とする。



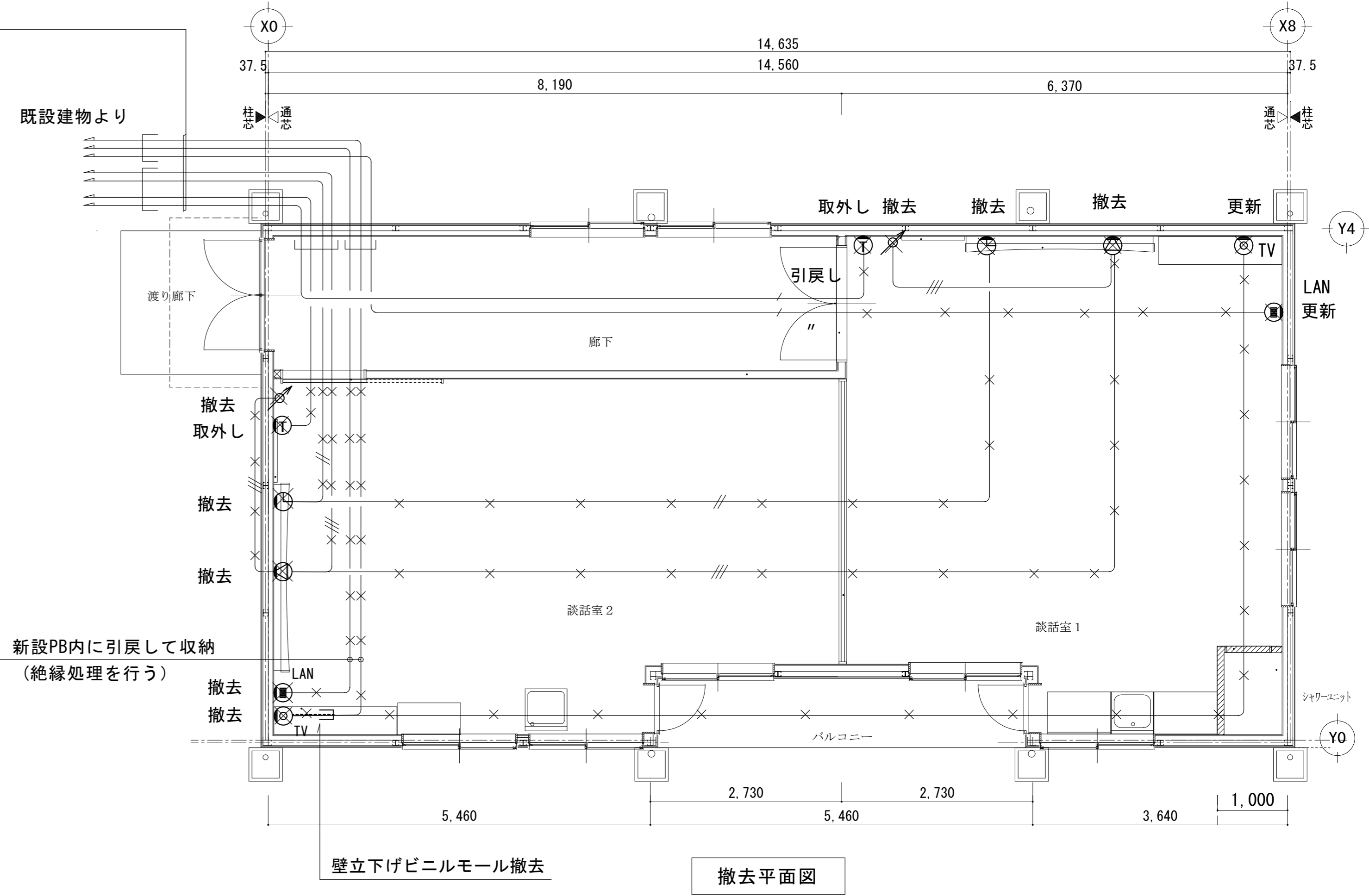
新設 ホーム分電盤
プラスチック製 (更新)
付属機器スペース付
参考、日東
HCD3E6-183N



改修後平面図

凡例	シンボル	名称	備考
	○	撤去	既設 スピーカー
	○	撤去	既設 アッテネーター
	○	撤去	既設 時計
	○	取外し	既設 電話
	○	LAN 更新	LAN 情報用モジュージャック
	○	TV 更新	TV 直列ユニット
	—	既設配線	再使用
	—	—	撤去 (再使用なし)

既設配管・配線		
TV	S-5C-FB	
LAN	Cat5-4P	
LAN	Cat5-4P	
放送	HP 1.2-3C	HIVE (36)
時計	AE 1.2-2C	x 2
電話	EBT 0.5-2P	
電話	EBT 0.5-2P	
自火報	HP 1.2-5P	



既設 姿図	
A 木製壁掛スピーカー	B アッテネーター
撤去 (再使用なし)	撤去 (再使用なし)
D 壁掛型 子時計	C 電話
・310×310 撤去 (再使用なし)	取外し (再使用あり)

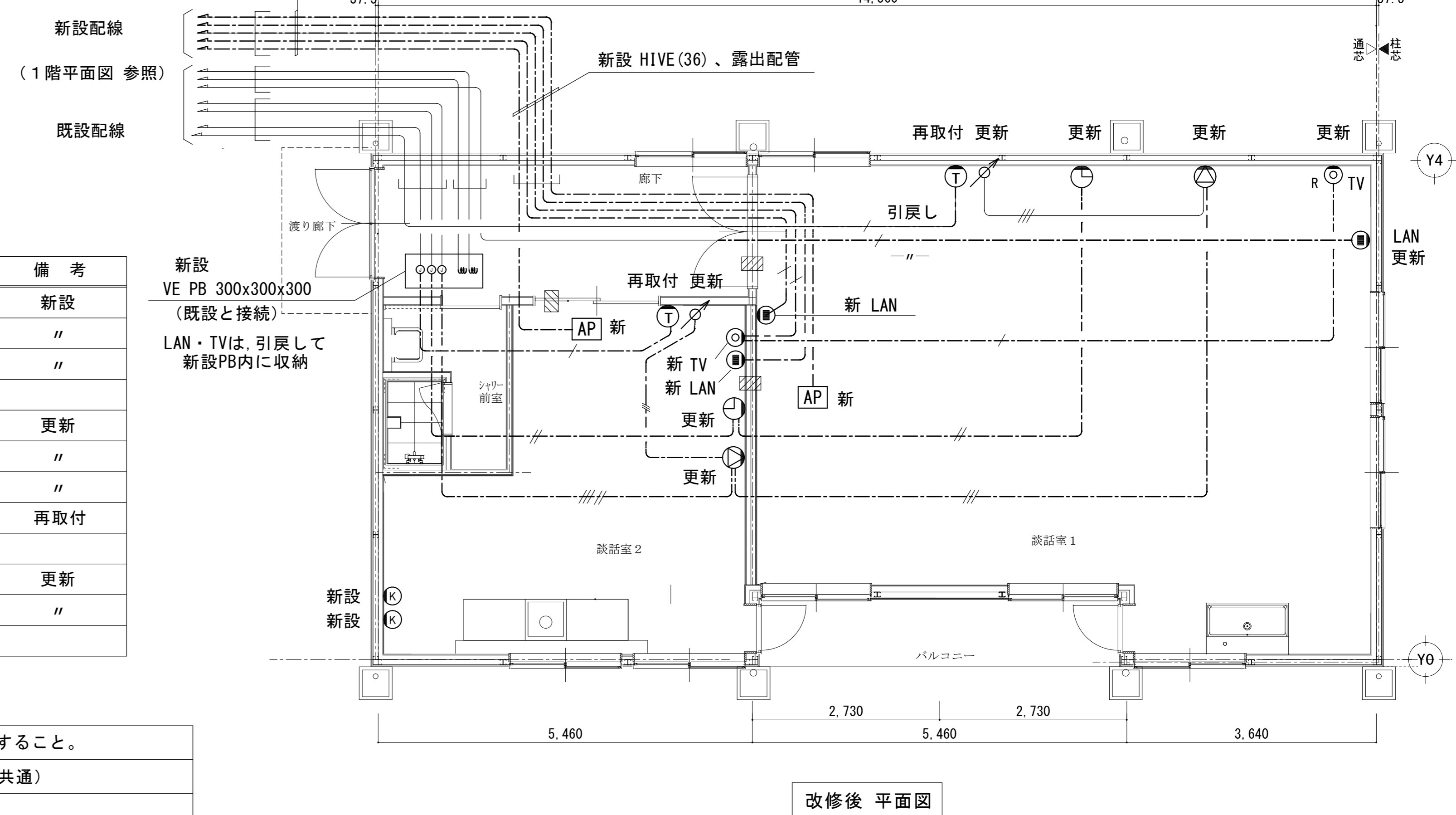
配線凡例 ・天井コログン配線			
---//---	放送	EM-HP 1.2-3C	新設
---//---	時計	EM-AE 1.2-2C	〃
---//---	電話	EBT 0.5-2P	〃
---//---	TV	EM 5C-2E	〃
---//---	LAN	EM-UTP Cat6-4P	〃
—	既設配線		再使用

改修 姿図	
A 木製壁掛スピーカー	B アッテネーター
3W L級 更新	プレート付 更新
D 壁掛型 子時計	C 電話
・310×310 更新	再取付

新設配管・配線		
AP1	普通教室廊下 HUB盤より	EM-Cat6-4P
LAN1	職員室 HUB盤より	EM-Cat6-4P
TV	端子盤 T-11-1-Aより	EM 5C-2E
LAN2	職員室 SW盤より	EM-Cat6-4P
AP2	廊下 SW盤より	EM-Cat6-4P

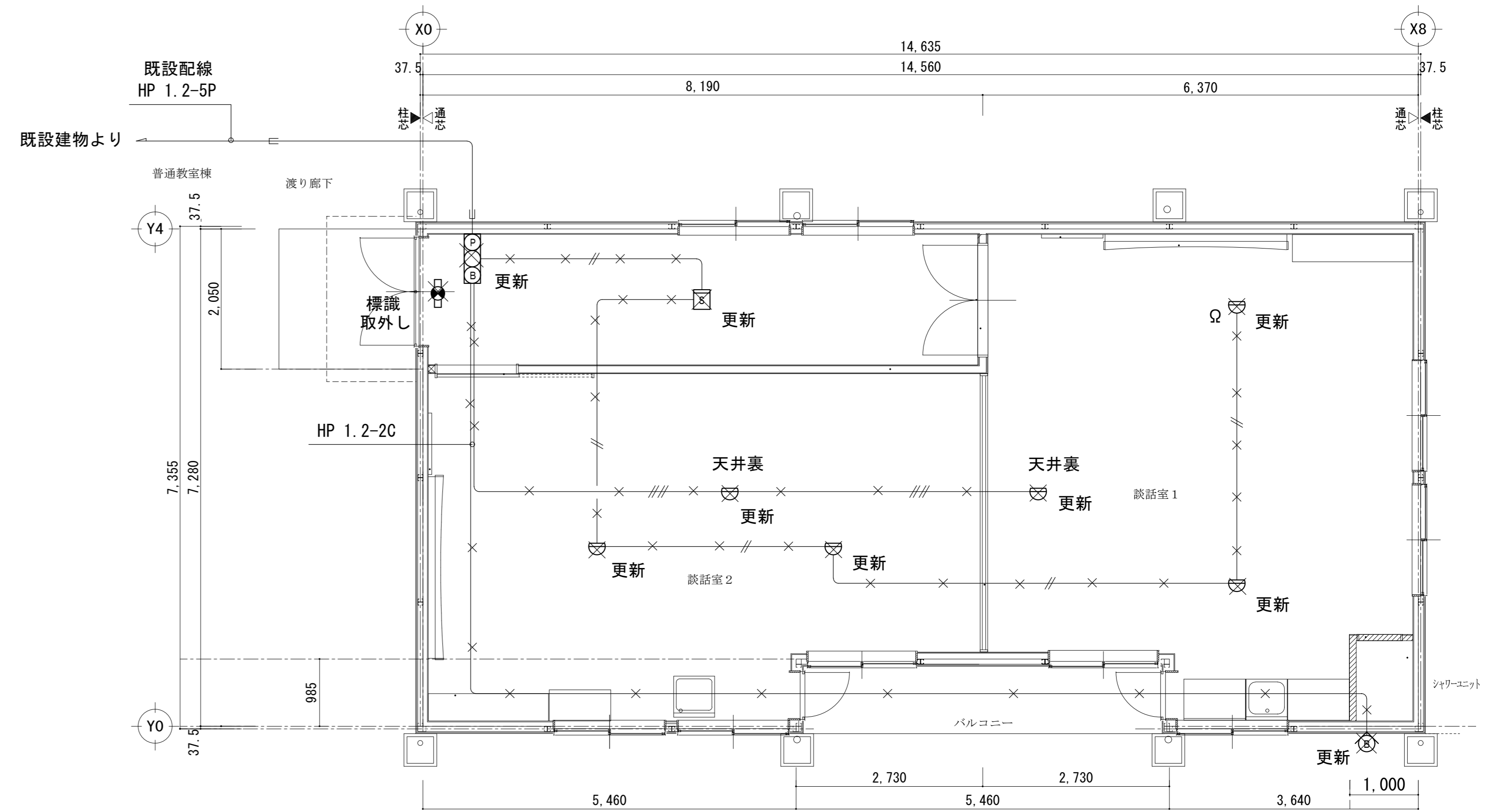
凡例		
AP 新	無線 LAN アクセスポイント	新設
LAN 新	LAN 情報用モジュージャック	〃
TV 新	TV 直列ユニット	〃
更新	既設 スピーカー	更新
更新	既設 アッテネーター	〃
更新	既設 時計	〃
再取付	既設 電話	再取付
LAN 更新	LAN 情報用モジュージャック	更新
TV 更新	TV 直列ユニット	〃

- 特記**
- ・既存との接続は、既設の調査を行い支障なく運用できるようにすること。
 - ・壁の貫通は防火区画処理を行うこと。 凡例 (弱電共通)
 - ・壁立下げ部分は、PF管で保護すること。



凡例

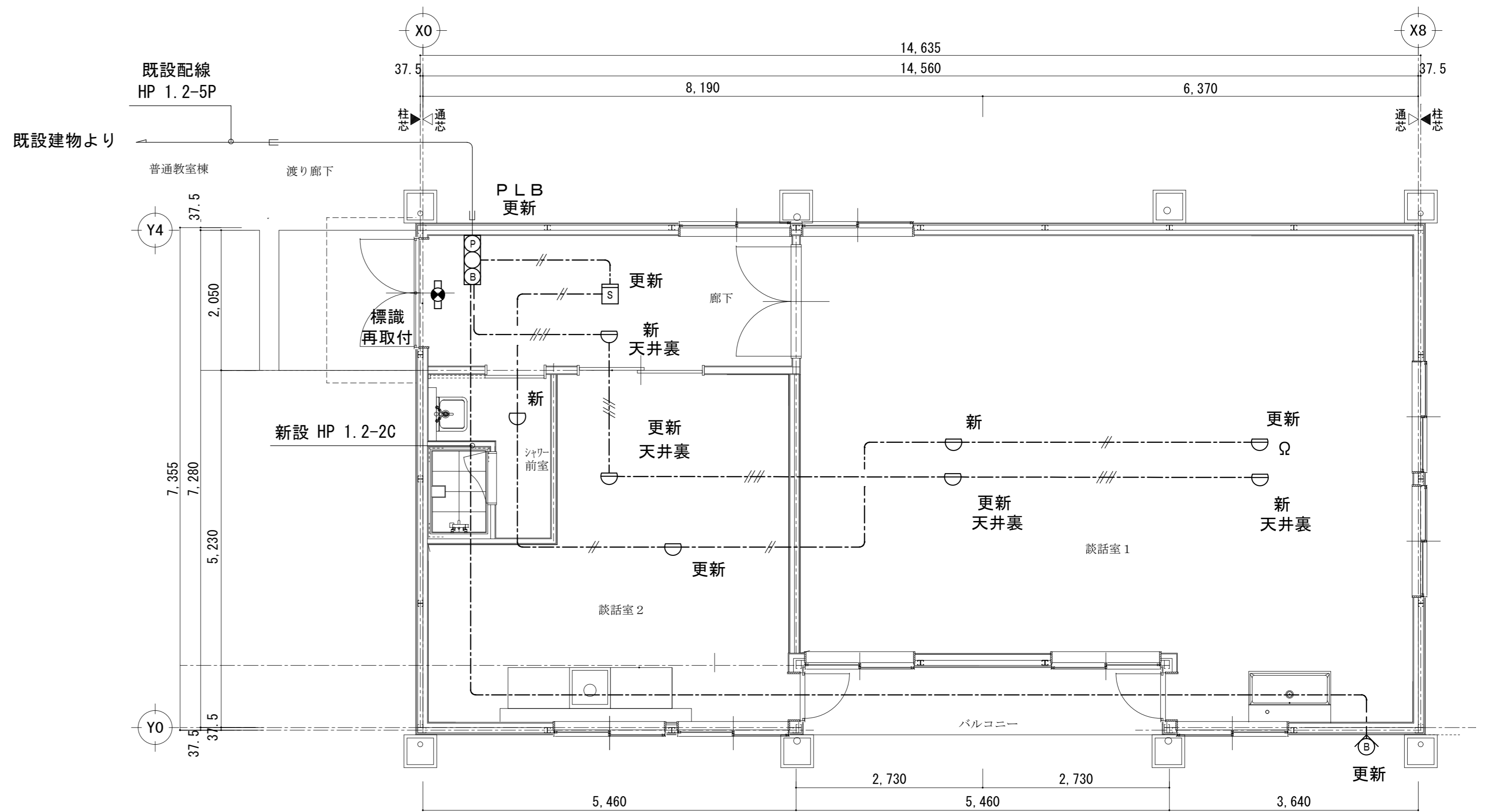
シンボル	名称	備考
	既設 煙感知器 2種	撤去 再使用なし
	既設 差動式スポット型感知器 2種	" "
	既設 屋外型 非常ベル	" "
	既設 機器収容箱 (PLBは更新、箱は再使用)	PLB撤去 箱は再使用
	既設 誘導標識	取外し 再使用あり
	既設配線	そのまま 再使用
	既設配線 AE 1.2-2C	撤去 再使用なし
	既設配線 AE 1.2-4C	" "



撤去平面図

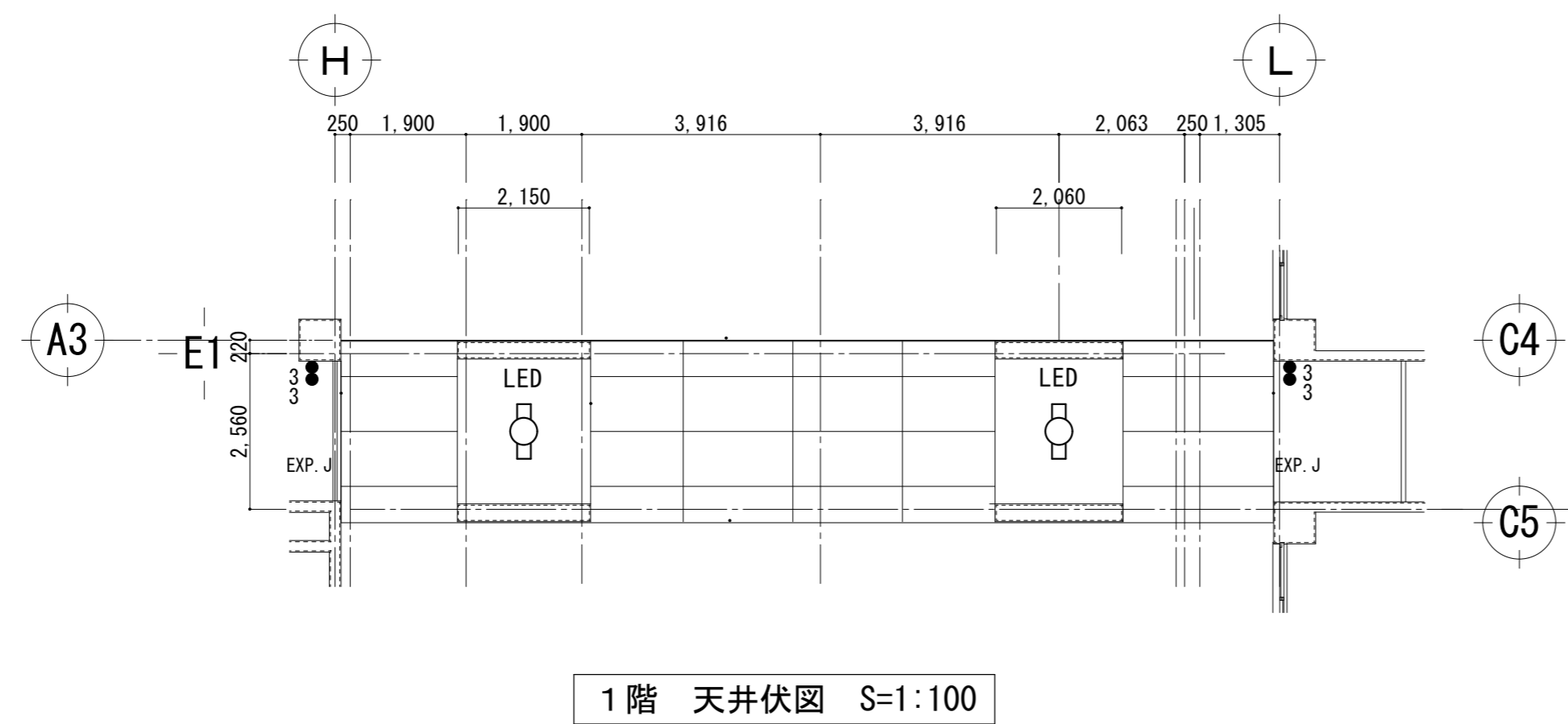
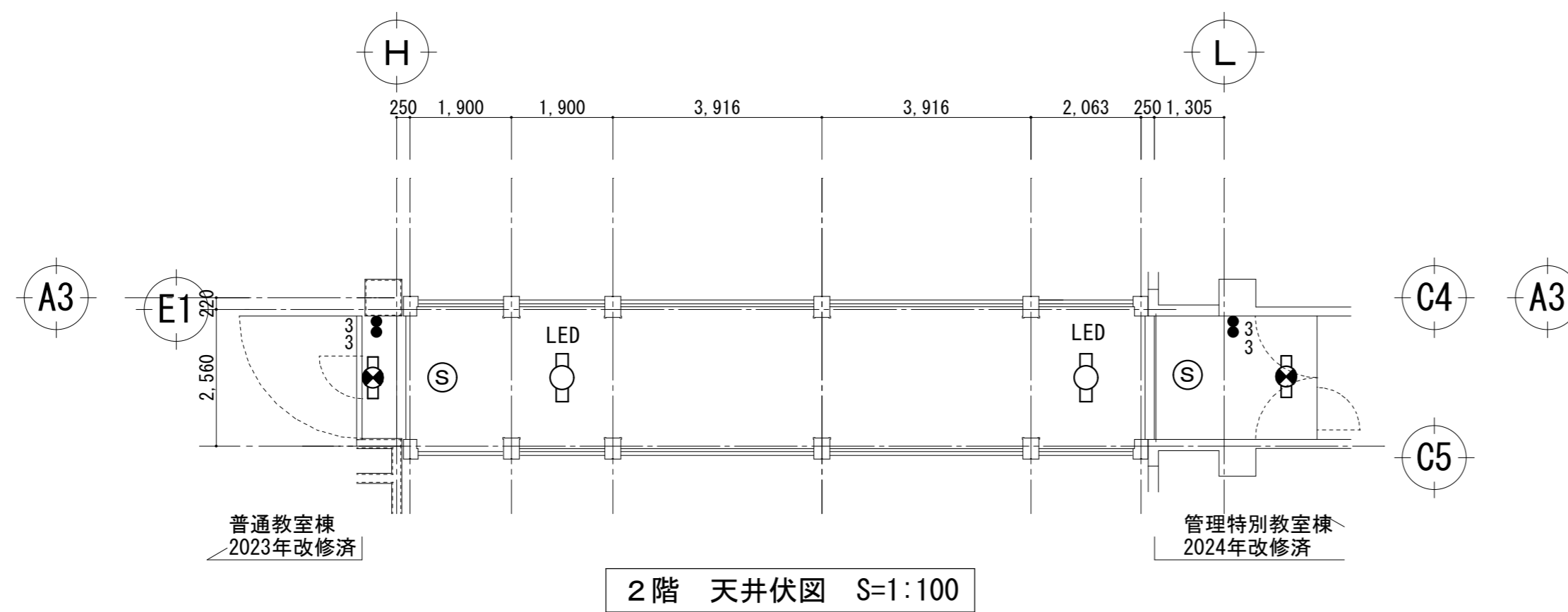
凡例

シンボル	名称	備考
	煙感知器 2種	更新
	差動式スポット型感知器 2種	" "
	定温式スポット型感知器 1種 防水	" "
	屋外型 非常ベル	" "
	機器収容箱 (P-1)	PLB新設 (箱は再使用)
	既設 誘導標識	再取付
	新設配線 EM-AE 1.2-2C (天井コログシ)	新設
	新設配線 EM-AE 1.2-4C (天井コログシ)	" "
	既設配線	再使用



改修後 平面図





・電気設備 改修工事

1、工事内容

- ・ 1階天井塗装のため、照明器具取り外し、再取付
- ・ 2階天井張替のため、照明器具・煙感知器・誘導標識 取り外し、再取付
- ・ 1階壁塗装のため、スイッチ取り外し、再取付
- ・ 2階壁塗装のため、スイッチ取り外し、再取付
- ・ スイッチは更新

凡例

シンボル	名称	区分
□○	既設 照明器具、LED、20W 富士型	撤去 再取付
⊙	煙感知器 3種	〃
□●	誘導標識	〃
●	埋込スイッチ 3W15A x 2	更新